



調布市せんがわ劇場
開館 10 周年記念誌

もくじ

03	ご挨拶 調布市長	
04	設置目的・使命	
05	劇場の活動を支える市民サポーター	
07	事業紹介	
	サンデー・マティネ・コンサート	08
	サンデー・マティネ・コンサート Plus+	10
	ファミリー音楽プログラム	11
	親と子のクリスマス・メルヘン	12
	せんがわシアター 121	14
	JAZZ ART せんがわ	16
	せんがわ劇場演劇コンクール	18
	ピアノを育てるプロジェクト/ せんがわピアノオーディション	20
	市民参加演劇	22
		24 伝統芸能ワークショップ
		25 元芸術監督・コーディネーター
		26 アンサンブル公演
		28 人形演劇祭 “inochi”
		29 その他の事業
		30 地域連携事業
		32 アウトリーチ
34	地域紹介	
36	劇場からの情報発信	
38	施設概要	
39	貸館データ	
40	年表	

ご挨拶



調布市長
長友 貴樹

調布市せんがわ劇場は、市民の舞台芸術の創造及び発信の拠点であり、様々な事業を通して、芸術文化を身近に感じる機会を市民に提供しております。平成20年4月に開館して以来、少しずつ形を変えながらも、市民のための、地域密着型の劇場として事業を実施し、平成30年4月に10周年を迎えることができました。

本記念誌は、その軌跡をたどり、劇場が歩んできた10年を振り返るとともに、様々な事業の内容を楽しみながらお読みいただき、せんがわ劇場にお越しになられたことのない方にも興味をもっていただけるように作成いたしました。

是非、皆様には、劇場の魅力を感じていただくとともに、劇場に足をお運びいただき、舞台芸術の創造にお力添えくださいますようお願い申し上げます。

結びに、本記念誌の発行に当たりまして、各事業の関係者の皆様、市民サポーターの皆様をはじめ、ご協力くださいました皆様にお礼申し上げます。

設置目的

舞台芸術を通じ、新たな地域文化発信基地 仙川地域のにぎわいと活性化への寄与

せんがわ劇場の使命

せんがわ劇場は、「市民・地域の文化が生まれ、まちの誇りとなる劇場」という将来の姿の実現に向けて、次の4つの使命のもと事業を展開していきます。

市民・地域と共に地域の 芸術文化ネットワークを創造します

地域密着型施設として開館したせんがわ劇場は、開館からこれまで、様々な地域の機関と連携し、事業を展開してきました。今後、めざす将来の姿を実現していくうえで、劇場と地域のネットワークを強化していく活動が求められます。そこで、事業以外にも様々な劇場の活動を通じ、文教施設・商店街など仙川地域を軸とした市内の社会・文化資源を結びつける芸術文化のネットワークを創造することを使命の一つとします。

舞台芸術を楽しむ市民の 裾野を広げるプログラムを提供します

せんがわ劇場があることを知っていても来場する機会がない、自分が利用する施設という実感がない等、せんがわ劇場は多くの市民にとってまだ身近にはなっていないという状況があります。その一方で、繰り返しせんがわ劇場を訪れる人も増えてきています。今後は更に、舞台芸術を楽しむ市民の裾野を広げる魅力的なプログラムを提供することを使命の一つとします。

舞台芸術を通じ、次世代を担う子どもたちや 舞台芸術活動者を豊かに育てます

10年間の長期展望のもとせんがわ劇場のあるまちづくりを推進し、まちの誇りとなる劇場をめざすには、10年後を担う人材をせんがわ劇場が育てていくことが求められます。そこで、めざす将来の姿の実現に向け、次世代を担う地域の子どもたちが小さい頃から劇場に親しむ取組や、舞台芸術活動者を豊かに育てることを使命の一つとします。

市民の舞台芸術活動を活性化する、利用者の 視点を大切にした施設貸出事業を行います

めざす将来の姿の実現において、市民に活動の場を提供する施設貸出事業は大きな役割を果たします。施設貸出事業は市民に活動の場を提供するだけでなく、施設利用者による公演によって、舞台芸術に親しむ機会を市民に提供することができます。そこで、公平さは保ちつつ、施設を管理する側の発想でなく、利用者の視点を大切に施設貸出事業を行うことを使命の一つとします。

劇場の活動を支える 市民サポーター

せんがわ劇場の活動をさまざまな面から支え、劇場と地域との架け橋になっているのが、「調布市せんがわ劇場市民サポーター（開館当初の名称はせんがわ劇場アンサンブル）」のみなさんです。高校生以上による登録制で、2018年度は約40名の市民サポーターが活動しています。劇場の開館時から登録しているベテランから、劇場のイベントに参加するうちに運営側にまわりたいとサポーターになった現役高校生まで。幅広い年代の市民サポーターたちが劇場と仙川のまちを盛り上げています。

来場者のお迎え



公演の受付やチケットもぎり、会場案内など、来場者のお迎えでも劇場スタッフと一緒に市民サポーターが活躍しています。

ロビー展示



劇場ロビーでおこなわれる展示の準備・設営にも市民サポーターの協力が。

舞台衣装制作



せんがわ劇場が制作する演劇公演の衣装は、市民サポーターの衣装制作チームの力作。次の公演では、俳優たちの演技を引き立てる衣装にもご注目ください！

おらほせんがわ夏まつり



地域の夏まつりのプログラムとしてせんがわ劇場でおこなわれる「RPG（ロールプレイング劇場）」は、市民サポーターが企画から出演まで手がける人気イベント。参加者たちは勇者となって、市民サポーター扮する登場人物たちとのやりとりを楽しみながら劇場内を探索します。

ケータリング



公演の出演者やスタッフのためのケータリングもおこなわれます。JAZZ ART せんがわなどの大掛かりなイベントを、食の面からも支えています。

ポスティング・チラシ配り



集客のためのポスティング準備にも市民サポーターの力が欠かせません。



JAZZ ART せんがわでは、まちなかのイベントでのチラシ配りも。

クッション



小さいお子さんが舞台を見やすいようにという心遣いから、市民サポーターが制作したカラフルなクッション。側面には、せんがわ劇場のロゴも。

情報誌「121PRESS」



市民サポーターが独自の目線から劇場の様子を伝える情報誌「121PRESS」。編集もレイアウトもすべて市民サポーターが担っています。

マナー研修



市民サポーターのためのマナー研修もおこなっています。



事業紹介



vol.204 より ©青二才晃 (市民サポーター)

サンデー・マティネ・コンサート

大人も、子どもも、みんなで楽しむ
日曜午前の上質コンサート。

DATA

開始時期：2008年4月

開催回数：193回

のべ出演者数：789名

のべ観客数：20,381名

関わった市民サポーター数：369名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

「サンマチ」の愛称で親しまれている、日曜午前に開かれる約45分間の無料コンサートです。劇場が開館した2008年4月以来、毎月1~2回、クラシックや民族音楽、ジャズ、現代音楽など幅広いジャンルの演奏がおこなわれ、2018年7月には200回を迎えました。

特徴は、本格的なプログラム内容でありながら、年齢等の制限がなく、広くどなたでも楽しめること。プロオーケストラの首席ソリストや世界で活躍する音楽家など、そうそう 錚々たる顔ぶれが出演し、大人と子どもが一緒に上質な演奏に親しむ国内でも珍しい場となっています。



- vol.200 より。公募で集まった 200 回記念市民合唱。100 回に続き、記念の回を共に祝いました。
- vol.78 より。音楽と演劇のコラボレーションが好評だった作曲家シリーズ第 3 弾「リスト物語」
- vol.5 より。主催演劇公演の期間中は、舞台セットの中でコンサートが行われるため、いつもと雰囲気が変わります。
- 毎年 4 月のサンマチ初回は、シーズンスタートを祝して、駅前でファンファーレを行います。

終演後の演奏者インタビューより

2 回目の出演ですが、ますますお客様と私たち演奏者の距離が近くなっていて、毎回このコンサートを楽しみに来ていらっしゃるというのがとても伝わりました。アートの担い手と繋ぎ手、そしてお客様が密着しているコンサートになっているのだなと思いました。(vol.182)

日曜日のお昼前の時間に皆さんがコンサートに足を運び、音楽を聴いて過ごすことが生活の一部になっているのだと感じ、とても嬉しかったです。(vol.158)

お客様が慣れていて、解説をすると「うんうん」とうなずいてくださるので、とても話しやすかったです。(vol.179)

来場者アンケートより

音楽にあまり詳しくない、でも興味がある!! このような気軽に楽しめる機会があると、とてもうれしいです。しかも無料で、時間もちょうど良く、ぜひ今後とも続けていただきたいです。(2018)

小さい子がきけるコンサートはなかなかないので、本当に楽しみにしているイベントです。ありがとうございました。(2017)



vol.7 では、パリ管弦楽団首席フルート奏者ヴァンサン・リュカと東井美佳（ピアノ）の共演。

サンデー・マティネ・コンサート Plus+

本格的な演奏をじっくり味わう。
もうひとつの「サンマチ」。

DATA

開始時期：2012年11月
開催回数：15回
のべ出演者数：48名
のべ観客数：1,690名
関わった市民サポーター数：30名
事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

人気のサンマチ（サンデー・マティネ・コンサート）の姉妹企画として、落ち着いてコンサートを楽しみたいという市民の声に応じて生まれたのが、サンデー・マティネ・コンサート Plus+（プラス）です。

年齢制限のないサンマチに対して、プラスは年2回の開催で、未就学児の入場は不可。ワンコイン500円の入場料で、コンサート時間は70～90分とサンマチの約2倍です。気軽に参加できるサンマチのカジュアルさはそのままに、じっくり落ち着いて本格的なコンサートをお楽しみいただいています。



「子どものための演奏会入門～はじめてのオペラ～」より。質問コーナーでは、いつもたくさんの手が上がります。

ファミリー音楽プログラム

音楽をもっと身近に。 親子で楽しむ音楽プログラム。

せんがわ劇場では、コンサートばかりでなく、音楽を通して家族のコミュニケーションを深めるプログラムもおこなっています。

なかでも人気なのが、2011年から毎年開催している「子どものための演奏会入門コンサート」。アンコールや暗転といったコンサートの流れや拍手のタイミングなど、コンサートを楽しむためのマナーを実際の演奏会をとおして親子で学ぶことができます。

お土産のハンドブックには、家に帰ってから親子で音源を聴いたりしながら学びを深められるミニ情報も。

DATA

開始時期：2011年6月

開催回数：20回

のべ出演者数：145名

のべ観客数：1,339名

関わった市民サポーター数：17名

事業種類：次世代を担う子どもたち
育成事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです



2011年「クリスマス・キャロル」原作／チャールズ・ディケンズ、翻訳／松本永美子、脚色・演出／菊池准

親と子のクリスマス・メルヘン

せんがわ劇場、冬の風物詩。 クリスマスには親子で演劇を。

DATA

開始時期：2008年12月

開催回数：10回

のべ参加者数：485名

のべ観客数：7,939名

関わった市民サポーター数：238名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

せんがわ劇場が制作する演劇公演のなかでも、とりわけ市民から愛されているシリーズ。劇場が開館した2008年以來、毎年クリスマスシーズンに大人と子どもが一緒に楽しめる公演をおこなっています。2013年からは、劇場が主催する演劇コンクールで入賞した演劇人たちが、演出や振付、出演などさまざまな形で公演に携わるようになり、市民が演劇に親しむ機会だけでなく、若手演劇人の育成の場にもなっています。また、終演後のサンタクロースから子どもたちへのプレゼントも恒例となっています。



- 終演後にはサンタクロースが登場、子どもたちにプレゼントを渡します。
- 2017年「シンデレラ」振付・構成・演出／スズキ拓朗
- 2010年「星の王子さま」原作／サン・テグジュペリ、上演台本／調布市せんがわ劇場アンサンブル、演出／ペーター・ガスナー
- ロビーもクリスマスムードを高める飾りつけをしています。
左下以外：© 青二才晃（市民サポーター）

仲村 祐妃子（衣裳デザイナー）

クリスマス・メルヘン以外にも、衣裳デザイナーとして多数参加。市民サポーターの衣裳チームとの信頼は厚く、美しい衣裳は観客からも人気を博している。

来場者アンケートより

大人も子どもも楽しめるすごくいい劇でした。このお値段で観れるとは！ありがとうございました。(2017)

毎年たのしみにしています。また来年も娘や友人と来たいと思います。(2016)

お芝居を見ている子どもたちが生き生きしていた。子どものころから演劇を身近に感じる事が出来るのは素晴らしいと思った。(2013)



大変光栄なことに私はせんがわ劇場のクリスマス公演の衣裳を担当させて頂き今年で8作品目になります。中でも真っ赤な衣裳のサンタクロースが舞台上に現れる演出。これは初

回からの伝統です。子供達の嬉し恥ずかしそうな反応はずっと変わりません。クリスマスの特別な劇場体験としていつまでも良い思い出になっているといいなと願っています。



2013年 vol.2「紙屋悦子の青春」作／松田正隆、演出／越光照文

せんがわシアター121

劇場の財産となるレパートリー作品が
生まれ、育つ舞台。

DATA

開始時期：2013年2月

開催回数：12回(うち2回は「親と子のクリスマス・メルヘン」
として実施)

のべ参加者数：438名

のべ観客数：6,905名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

劇場の客席数を冠した演劇公演のシリーズ。普段は劇場に足を運ばない人たちにも、仕事帰りに気軽に演劇を楽しんでもらいたいという思いから生まれました。

客席数121席という小劇場にふさわしい演劇の小品を、市民のみなさんと共に「珠玉の名作」に育て、劇場の財産となるレパートリー作品を増やしていくことを目指しています。

2012年度にリーディング公演をおこない、2013年度から本格的な公演をスタート。年に2本程度のペースで、劇場が自主制作する演劇公演をおこなっています。



- 2016年 vol.8 ～唄とピアノとお芝居と～「庭にはニワトリニ羽にワニ」「キニサクハナノナ」作/小川未玲、演出/志賀廣太郎
 - 2017年 vol.10 海外戯曲リーディング「ノームとアーメッド」(オーストラリア)作/アレクサンダー・ブーズ、訳/佐和田敬司、演出/日澤雄介
 - 2015年 vol.5 「マヨイガの妖怪たち」作/堀江安夫、演出/河田園子
 - 2013年 vol.1 「戦場のピクニック」作/フェルナンド・アラバル、訳/若林彰、演出/末永明彦
- 右上：©田伏博 その他：©青二才晃（市民サポーター）

常田 景子（翻訳家）

本邦初演作品「彼女の素肌」で劇場事業に初参加後、劇場の特長から、海外の優れた短編戯曲のリーディング公演を提案。地道な試読会を重ねながら、公演を実現している。



せんがわ劇場は、舞台と観客の距離が遠すぎず、親近感を持って上演を楽しむことのできる空間です。その点、リーディング公演にもぴったりだと思い、この企画に乗り出しました。

見知らぬ外国の人たちの物語に、私たちとの違いや意外な共通点を見出して、興味や親しみを感じていただけたら幸いです。

来場者アンケートより

リーディングからの本公演ですが、せんがわ劇場にあった作品になったように思います。レポートリー作品として今後も再演してもらいたいです。(2017)

2話の組み合わせがよかった。珠玉の小品という感じ。音楽も素敵だった。(2014)

短い上演時間だったので集中して見られた。開演時間も良く、学校が終わってから行けた。(2013)



2017年「John Zorn's COBRA」 ©MASAAKI IKEDA

JAZZ ART せんがわ

即興音楽とアートが融合する
唯一無二のフェスティバル。

DATA

開始時期：2008年7月

開催回数：10回

のべ参加者数：1,560名

のべ観客数：16,304名

関わった市民サポーター数：138名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

即興的な音楽とアートパフォーマンスを融合させ、劇場と地域との関係を紡ぐジャズフェスティバル。2008年の第1回から、プロデューサーとして巻上公一、藤原清登、坂本弘道の3氏を迎え、国内外の一流のミュージシャンがずらりと並ぶ唯一無二のラインナップで、多くのファンから熱い注目を集めてきました。

劇場ライブにとどまらず、街中でライブを楽しめるプログラムや親子で参加できるワークショップなど、市民も気軽に楽しめるイベントにより、仙川の街が即興音楽とアートで彩られます。

【JAZZ ART せんがわ 2008 (第1回)】

巻上公一、サム・ベネット、川上未映子、清水一登、坂本弘道、山本建久、ヒカシュー、坂田明、Skist、さりげなくDiVA、藤原清登 Jump Monk Orchestra、CICALA-MVTA、山川冬樹、深町純、JAZZ ART TRIO、sim、John Zorn's cobra Tokyo Sengawa operation 林正樹部隊(林正樹、鬼怒無月、佐藤秀明、喜多直毅、鳥越啓介、吉見征樹、さがゆき、蜂谷真紀、大和多正樹、田中邦和、大島輝之、大谷能生、植村昌弘、巻上公一)、SALLE GAVEAU、CLUB JAZZ 屏風(徳久ウィリアム、立岩潤三、柳家小春、永田一直、ヤマねごさん、眞貨人格、門田克彦、村上巨樹、吉田悠樹、ツッタ、北陽一郎)



【JAZZ ART せんがわ 2009 (第2回)】

なら春子トリオ、吉増剛造、大友良英、巻上公一、アルタドステイツ、ジタラムータ、藤原清登、蜂谷真紀、酒井俊、坂本弘道、桜井芳樹、船戸博史、八木美知依トリオ、AGRA DHARMA (モリウエ、シルヴィー・コルバジェ、巻上公一)、藤原清登 Jump Monk Orchestra、ドラびでお、灰野敏二、RUINS alone 吉田達也、梅津和時、ヒカシュー、坂田明、ジム・オルーク、井野信義、田中徳崇 John Zorn's Cobra Tokyo Sengawa operation 内橋和久部隊(青木タイセイ、モリウエ、石橋英子、内橋和久、ジム・オルーク、シルヴィー・コルバジェ、千住宗臣、七尾旅人、ナスノミツル、山本達久、横川理彦、渡邊琢磨、巻上公一)、COMBO PIANO (渡邊琢磨、千住宗臣、内橋和久)、CLUB JAZZ 屏風(北陽一郎、桜井真樹子、ヤマねごさん、矢野忠と罪☆遊子、林加奈、mc.sirafu、吉田悠樹、村上巨樹、遠藤里美)、NEBULA、渡辺薫、タマンゴ、坂本弘道、芳垣安洋、KONTA、バスカルズ、カルメンマキ、黒田京子、喜多直毅



【JAZZ ART せんがわ 2010 (第3回)】

聡骨、谷川俊太郎、谷川賢作、佐々木幹郎、VOICE SPACE、Haco、坂本弘道、荒井良二、梅津和時、田中浜、山下洋輔、小森慶子、吉野弘志、藤原清登、小松玲子、おおたか静流、巻上公一、Warehouse、藤井郷子オーケストラ東京、藤原清登 NY trio original)、坂田明、Jim O' Rourke、八木美知依、PIKA☆、太黒山、サム・ベネット、KOKOPELLI、太田恵貴、大友良英 solo invisible songs with 阿部英吾美、スネオヘアー、やくしまるえつこ、ヒカシュー、蜂谷真紀、サガダイロー、外山明、John Zorn's COBRA 東京せんがわ作戦 大友良英部隊(Haco、吉田アミ、やくしまるえつこ、AYA、スネオヘアー、高田達、Sachiko M、OLAibi、山本達久、石川高、長須与佳、大友良英、巻上公一)ヤマねごさん、伊東篤宏、Yuko Kaseki、横川理彦、柳家小春、CLUB JAZZ 屏風(ツッタ、吉田悠樹、林加奈、te_ri、内田典文、ヤマねごさん、柳家小春)

【JAZZ ART せんがわ 2011 (第4回)】

聡骨、白石かずこ、井野信義、巻上公一、細江英公、梅津和時、藤原清登、吉田隆一、大野慶人、佐藤正治、太田恵貴、鬼怒無月、吉良知彦、坂出雅海、柳家小春、泉邦宏、蜂谷真紀、ロケット



トマツ、石川浩司、秘宝感、KAZE、藤原清登 Jump Monk Bass Band Special、おしりたち(酒井俊、石橋英子、山本達久、坂本弘道)、ヒカシュー、藤原大輔、荒井良二、PIKA☆、NON BAND、oncenth trio、副島輝人、Giovanni Di Domenico、高岡大祐、Haco、坂本弘道、八木美知依ダブル・トリオ、坂田明、ジム・オルーク、山本達久、PIKA☆、高岡大祐、佐藤允彦、今堀雄雄、巻上公一、John Zorn's COBRA 東京せんがわ作戦 神田佳子部隊(有馬純寿、大石将紀、神田佳子、木ノ脇道元、坂本弘道、佐藤允彦、しばてつ、田中悠美子、中村仁美、橋本善哉、藤原清登、松平敬、本田珠也、巻上公一)、泉邦宏、片山広明、藤掛正隆、喜多直毅、パール・アレキサンダー、Haco、CLUB JAZZ 屏風(ツッタ、北陽一郎、Soon Kim、金子泰子、林加奈、ヤンマー島村、吉田悠樹、村上巨樹、片山真志、荒井康太、平山準人、横山祐太、ヨシハマショウ、山本ヤマ)

【JAZZ ART せんがわ 2012 (第5回)】

聡骨、伊藤比呂美、沢井一恵、CICALA-MVTA、オオルタイチ、トンチ、おおたか静流、カール・ストーン、坂本弘道、倉地久美夫トリオ、ベットボトル人間、藤原清登、ダヴィデ・サントルソラ、福家俊介、巻上公一、坂田明、ジム・オルーク、山本達久、高岡大祐、チャラン・ポ・ランタン、うずらぎぬ、不破大輔、泉邦宏、東野祥子、一樂善志幸、坂本弘道、東京スリム、Haco、藤原清登、mito、勝井祐二、坂本弘道、ヒカシュー、沖至、チャンゴダイ、菊池マリ、梅津和時、熊谷和徳、清水一登、ウィンチェスター・ニテテ、John Zorn's COBRA 坂本弘道部隊(エミ・エレオノール、後藤まりこ、川口義之、坂本弘道、中島さち子、竹久國、田中邦和、P I K A ☆、藤掛正隆、吉野弘志、山川冬樹、ユザン、巻上公一)、柳家小春、池澤龍作、SMOKE BENDERS DUO、ヒゲチケイコ、神田晋一郎、加藤崇之、Haco、CLUB JAZZ 屏風(ヤンマー島村、荒井康太、尾上祐一、狩侯道夫、木野彩子、後藤将一郎、しゅん、庄田次郎、鈴木美紀子、野村ジューン、NEZUMI、久田祐三、平山準人、森順治、山田光、横山裕太、長峰麻貴)、吉田隆一、Soon Kim、北陽一郎、松本ちはや



来場者アンケートより

このイベントに来ると、いつも新しい音楽の(パフォーマンスも)発見がある。

世界的なアーティストをこのくらいのキャパでリーズナブルに見られる貴重なイベントだと思います。

(共にJAZZ ART せんがわ 2016(第9回))

【JAZZ ART せんがわ 2013 (第6回)】

聡骨、金澤一志、ことぎさ光、藤原清登、秘宝感、沖至、時々自動、黒田征太郎、荒井良二、坂本弘道、Superterz、Koho Mori-Newton & SIMON BERNIS、藤原清登、灰野敏二、ヒカシュー、ローレン・ニュートン、三田超人、清水一登、BRIGHT MOMENTS、Haco、今西玲子、梅津和時、サム・ベネット、鈴木昭男、Soon Kim、早川岳晴、藤掛正隆、北井あけみ、塚田次美、坂田明、ジム・オルーク、坂口光央、高岡大祐、山本達久、佐藤允彦、Jazz Art Trio、山田せつ子、John Zorn's COBRA ジム・オルーク部隊(ジム・オルーク、波多野敦子、須藤俊明、山本達久、石橋英子、とんち、ユザン、五木田智央、千葉広樹、坂口光央、巻上公一)、坂本幸の影、坂本弘道、泉邦宏、岩見継吾、野崎理人、広瀬淳二、KILLER-OMA(鈴木勲、KILLER-BONG)、Haco、CLUB JAZZ 屏風(ヤンマー島村、庄田次郎、Maresuko、安田英加、久田祐三、森順治、平山準人、金子泰子、田井中圭、武田理沙、鈴木公二、長峰麻貴)、和田美帆、バスカル・ロガン、元川匠



【JAZZ ART せんがわ 2014 (第7回)】

聡骨、時々自動、伊藤キム、ホナゴウコウ、サガダイロー、山本達久、坂本弘道、センヤウ、内橋和久、ヒカシュー、沖至、坂田明、アンドレア・チェンタツツォ、藤原清登、巻上公一、平田康子、竹中俊二、石井彰、山崎比呂志、藤原清登、Soon Kim、鼓道研究会、井野信義、遠藤進、加藤久志、柳家小春、パール・アレキサンダー、巻上公一、R.L.B、友川カズキ、山本精一、坂本弘道、ベットボトル人間、CLUB JAZZ 屏風(四家卯大、尾引浩志、多田葉子、田井中圭、ヒヤマ、林加奈、大竹大、ソウマヒカリ、長井望美、荒井康太、鎌田英嗣、シューヘイ、吉田野乃子、吉田悠樹、三田超人)、オープンスタージ(ドイウロコ、巻上公一、MACHINE AND、THE SYNERGETIC NUTS、ムスキ・アルパボリー、レコード水越、aokid、キノ、赤チン、さとうゆみ、ミハル、ピスタチオ)、夏の大△、川村美紀子、歌々、今井和雄、ふらむきりん、blacksheep 3D、oncenth trio、中山晃子、灰野敏二、末森 樹



総合プロデューサー 巻上 公一 (超歌唱家)

第1回から総合プロデューサーとして参加。プロデューサーの藤原清登、坂本弘道と共に、JAZZ ART せんがわの顔としての存在感は絶大。



小さいからこそ豊かで挑戦的なジャズフェスができる。「世界でも活躍している日本の先鋭的な音楽家たちのホームとなるフェスを」という芸術監督のペーター・ゲスナーの発案を受け、たくさんの友人たちの協力を得て、世界から出演希望が殺到する。その魔法のような出会いの瞬間は輝いていますよ。大規模なフェスにない大切な音楽がここにはあります。

第10回を祝して、漫画家の山本直樹氏より贈られたイラスト

【JAZZ ART せんがわ 2015 (第8回)】

聡骨、時々自動、NOTALIN'S、目黒陽介、テンテンコ、沖至、Ayumi Tanaka、藤原清登、八木美知依、新垣隆、吉田隆一、ヒカシュー、藤原雅代、佐藤允彦、Art Hirahara、村上寛、藤原清登、太田恵貴、佐藤允彦、巻上公一、宮崎博文、富川政嗣、カルメン・マキ、川上未映子、青藤哲也、鈴木正人、千住宗臣、坂本弘道、先カンパリア・クラリネット四重奏団、Time is A Blind Guide、CLUB JAZZ 屏風&公園イベント(四家卯大、柳家小春、森順治、田中まさよし、歌々、北陽一郎、内田典文、佐々木 憲、林加奈、田井中圭、泉邦宏、ソヤ・ミコトバ女史、林由木、鎌田英嗣、池澤龍作、ミュージカヒロ、田仲ハル、大隅健司、長峰麻貴)

【JAZZ ART せんがわ 2016 (第9回)】

大野慶人、聡骨、WorldService Project、時々自動、ロジャー・ターナー、沖至、柳家小春、藤原清登、ジム・オルーク、石橋英子、ジョー・タリア、アイヴン・ロニンゴ、巻上公一、八木美知依トリオ(八木美知依、須川崇志、大村回)、Phew、向島ゆり子、早川義夫、坂本弘道、冷水ひとみ、大野由美子、ASA-CHANG、ミナクマリ、中原昌也、坂本弘道、橋本F.O、坂田明、トマゾ・カップラート、藤原清登、Food、ヒカシュー、CLUB JAZZ 屏風&公園イベント(柳家小春、林加奈、立岩潤三、尾引浩志、片岡祐介、落合康介、泉邦宏、あつたぎもイト(伊藤麻実子、熊坂路得子、長谷川宝子)、びらみまのん ところば、3日満月(権頭真由、佐藤公哉))

【JAZZ ART せんがわ 2016 (第10回)】
藤井郷子オーケストラ東京(早坂紗知、泉邦宏、松本健一、吉田隆一、田村夏樹、福本佳仁、渡辺隆雄、城谷雄策、はぐれ雲 永松、古池寿造、高橋保行、藤井郷子、永田利樹、堀越彰)、アリスター・スペンス、トクマルシューゴ、カフカ野、JAZZ ART Trio、John Zorn's COBRA(山本達久、ジョー・タリア、坂口光央、吉田隆一、藤原大輔、太田恵貴、大隅健司、諏訪創、藤原雅代、柳家小春、熊坂路得子、後藤藤、パール・アレキサンダー、巻上公一)、VocColours、北陽一郎、小森慶子、モーガン・フィッシャー、巻上公一、中山晃子、南方美智子、七尾旅人、坂本弘道、喜劇映画研究会、板橋文夫、藤原清登、大福星(斎藤和志、坂田由美)、中村達也、PIKA、坂本弘道、ながめくらつ、坂田明、ピーター・マドセン、藤原清登、松本治/Musica Immaginaria、ヒカシュー、クリス・ビツィオコス、時々自動、沖至、CLUB JAZZ 屏風(清水一登、熊坂路得子、落合康介、藤巻鉄郎、片岡祐介、菅間一徳、田井中圭、柳家小春、四家卯大、白石民夫、Gaiamamoo、高岡大祐、鈴木モモ、白神ももこ、林加奈、池間由布子)



2017年第8回表彰式にて、ファイナリスト・専門審査員・市民審査員・アドバイザー等で、記念の集合写真。

せんがわ劇場演劇コンクール

次世代の舞台芸術の担い手を育てる 育成支援型コンクール。

DATA

開始時期：2010年2月

開催回数：9回

のべファイナリスト数：56団体

のべ観客数：5,879名

関わった市民サポーター数：90名

事業種類：次世代を担う舞台芸術活動者育成事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

劇場が掲げる4つの使命の一つ「舞台芸術を通じ、次世代を担う子どもたちや舞台芸術活動者を育成する」の演劇での中核を担うのが、この演劇コンクールです。

単に作品の優劣を評価して終わるのではなく、コンクール後も受賞者たちが劇場と関わりを持ちつづけられることが大きな特徴。グランプリや市民審査員によって選ばれるオーディエンス賞の受賞団体による受賞公演をはじめ、劇場が自主制作する演劇公演やアウトリーチ事業などへの参加をとおして、次世代を担う若手たちが舞台芸術活動者としての可能性を育てています。

ファイナリスト&受賞者



2014年第5回グランプリ・劇団820製作所へ、イベント実行委員長より賞状授与。



2013年第4回グランプリ・オーディエンス賞 THEATRE MOMENTS「パニック」



2015年第6回グランプリ ドキドキぼーいず「闇」



2016年第7回グランプリ 情熱のフラミンゴ「きれいなひかり」

最下：©Koji Ota その他：©青二才晃（市民サポーター）

第1回（2010年）

ちょうふ☆座 2 1
タマゴプリン <オーディエンス賞>
花伝 [KADEN] シアターカンパニー
Menlo Park Studio
ピースカンパニークルー
chon-muop / チョンモップ
FLIPLIP
トランジスタ one <グランプリ>

第2回（2011年）

オペラ工房
すこやかクラブ
ZIPANGU Stage <FC 東京賞>
大正直劇団
企画グループ HOURRA
青春事情 <グランプリ&オーディエンス賞>
優しい逆噴社
劇団コラソン

第3回（2012年）

劇団コラソン
オペラ工房
キトキト企画 <グランプリ&オーディエンス賞>
電気通信大学演劇同好会劇団パンダデパート
グループ AKT.T
JUGON
KEN プロデュース
劇団回転磁石

第4回（2013年）

劇団印象 -indian elephant-
第0楽章 <俳優賞：土橋健太>
まごころ 18 番勝負 <脚本賞：待山佳成>
シンクロナイズ・プロデュース
劇団 appleApple
演劇プロデュースユニット Moratorium Pants
THEATRE MOMENTS <グランプリ&オーディエンス賞/>
演出賞：佐川大輔>
JAPLIN

第5回（2014年）

劇団晴天
劇団ボニーズ <特別賞>
ヘアピン倶楽部
アカネジレンマ
イマカラメガネ <オーディエンス賞>
劇団 820 製作所 <グランプリ/>脚本賞・演出賞：波田野淳祐/
俳優賞：洞口加奈>

第6回（2015年）

オーストラ・マコンドー
集団たま。
劇団しようよ <オーディエンス賞>
chon-muop <演技賞：chon-muop>
LiveUpCapsules <脚本賞：村田裕子>
ドキドキぼーいず <グランプリ/>演出賞：本間広大>

第7回（2016年）

いきずり
演劇活性化団体 uni
情熱のフラミンゴ <グランプリ/>脚本賞：島村和秀/
演技賞：MIKI the FLOPPY>
ナイスコンプレックス <オーディエンス賞>
開幕ペナントレース <演出賞：村井雄>
<トマソンの祀り>のための集まり

第8回（2017年）

平泳ぎ本店
waqu:iraz <俳優賞：waqu:iraz>
Pityman <劇作家賞：山下由>
HOLIDAYS <演出家賞：深堀絵梨>
スペースノットブランク <グランプリ>
<ちびるの会 <オーディエンス賞>

第9回（2018年）

コトリ会議 <劇作家賞：山本正典>
ブルーエゴナク
ゆうめい <特別賞>
すこやかクラブ <演出家賞：うえもとしほ>
パンチェッタ <グランプリ&オーディエンス賞/>
俳優賞：パンチェッタ>
N2 / エヌツー

アドバイザー 徳永 京子（演劇ジャーナリスト）

劇場事業に深い理解を示しつつ、演劇ジャーナリストとしての豊富な知識と経験を活かして、コンクールにさまざまな角度からアドバイスを送っている。



2013年と2015年の審査員を経て、2016年以降はアドバイザーとして関わっています。せんがわ劇場がもともと行なってきた、コンクールとアウトリーチ事業の連携をきちんと伝えながら、せんがわ劇場演劇コンクールを、多くの才能ある若手劇団が目指すコンクールにしたいと考えています。10年目以降もよろしくお願いたします。



2017年第6回最優秀賞の受賞コンサート「坂本リサ ピアノリサイタル」

ピアノを育てるプロジェクト / せんがわピアノオーディション

「ピアノを育てる」から、
「次世代ピアニストを育てる」へ。

DATA

開始時期：2011年7月

開催回数：6回(オーディションのみ)

のべ参加者数：141名

(オーディションのみ)

のべ観客数：1,750名(育てるプロ
ジェクト・受賞者コン
サート含む)

関わった市民サポーター数：26名

事業種類：次世代を担う舞台芸術活
動者育成事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

せんがわ劇場には、世界最高峰として知られるスタインウェイのピアノがあります。しかし、2008年の開館時に導入したピアノは、まだ若く弾き込みが必要でした。

そこではじまったのが「ピアノを育てるプロジェクト」。ショパンコンクール入賞歴も持つピアニスト・高橋多佳子さんが中心となり、コンサートや弾き込みによってピアノ本来の魅力を引き出す取組です。さらにピアニストも育てようと発展的に生まれたのが「せんがわピアノオーディション」。受賞コンサートをとおして、若手が次のステージへと羽ばたく登竜門です。

受賞者

第1回 (2012年)

最優秀賞：江沢茂敏
 優秀賞：原万佑子 小林遼
 奨励賞：向田成人 浅井文 佐藤昌仁

第2回 (2013年)

最優秀賞：金悠里 田中優子
 優秀賞：猪狩雄斗 永易理恵
 奨励賞：奥村百合名

第3回 (2014年)

最優秀賞：中迫研
 優秀賞：菊池広輔
 優良賞：奥谷翔 篠村友輝哉
 市民審査員賞：菊池広輔
 坂井千春賞：奥谷翔
 下田幸二賞：菊池広輔
 三上桂子賞：中迫研
 高橋多佳子賞：遠藤詩子

第4回 (2015年)

最優秀賞：早坂忠明
 優秀賞：内村真凜
 優良賞：大井駿 木邨清華
 市民審査員賞：内村真凜
 坂井千春賞：木邨清華
 下田幸二賞：内村真凜
 三上桂子賞：藤田健夫
 高橋多佳子賞：鶴澤奏

第5回 (2016年)

最優秀賞：三重野奈緒 神谷悠生
 優秀賞：白河俊平 竹澤勇人
 奨励賞：犬飼実花 小鷹礼子
 市民審査員賞：田母神夕南
 高橋多佳子賞：秋山紗穂
 小川典子賞：小鷹礼子
 坂井千春賞：鈴木美祐
 下田幸二賞：田母神夕南
 三上桂子賞：土屋絵葉

第6回 (2017年)

最優秀賞：坂本リサ
 優秀賞：田母神夕南
 優良賞：秋山紗穂
 奨励賞：五条玲緒
 市民審査員賞：中川翼
 有森博賞：中川翼
 小川典子賞：松村由慶
 下田幸二賞：鈴木美穂
 三上桂子賞：邵曼霽
 高橋多佳子賞：五条玲緒

第7回 (2018年)

最優秀賞：三原未紗子
 優秀賞：下岡萌々子
 優良賞：谷口若菜 都筑小百合
 市民審査員賞：都筑小百合
 有森博賞：高梨壮一郎
 下田幸二賞：下岡萌々子
 三上桂子賞：三原未紗子
 三船優子賞：都筑小百合
 高橋多佳子賞：廣瀬由香里

プロデューサー 高橋 多佳子 (ピアニスト)

「ピアノを育てるプロジェクト」に委嘱ピアニストとして参加中、本オーディションを自ら提案。選考委員長として、若者に愛情を注いでいる。



(c)Shinichiro Saigo

「せんがわピアノオーディション」も早いもので7回を数えました。最優秀賞のご褒美が劇場でのリサイタルということで、今や若いピアニスト達の間ですっかり浸透しています。先日も素晴らしい入賞者が生まれました。

今後も劇場とともに長く愛されるオーディションとなりますように祈っております。



第5回最優秀賞の受賞コンサート「神谷 悠生 ピアノリサイタル」



第6回表彰式にて、受賞者と選考委員等で、記念の集合写真。



オーディションでは、演奏のほか、選考委員からのインタビューも行われるのが特徴です。



受賞コンサートの緊張から解放され、高橋さん、下田さんと談笑



2012年 交響詩劇「わが町、せんがわ」～サネアツさん～ 作・演出／未永明彦

市民参加演劇

みんなで創る、みんなが創る。
市民参加から生まれる演劇の形。

DATA

開始時期：2009年6月

開催回数：20回(うち演劇公演は5回)

のべ参加者数：743名

のべ観客数：3,321名

関わった市民サポーター数：437名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

演劇のプロフェッショナルと一緒に、市民が主役となって創り上げる演劇のプログラム。近年はワークショップのシリーズと公演を隔年で開催しています(ワークショップのみの開催年も、必ず成果発表のステージを設けています)。

合言葉は、「みんなで創る、みんなが創る」。小学生から70代以上の方まで、プロもアマチュアも、年齢や性別も関係なく、一丸となって演劇に取り組みます。

市民が劇場や舞台芸術を身近に感じるきっかけであると同時に、貴重な多世代交流の場にもなっています。



- 2015年 音楽劇「わが町、ちょうふ ～こどもの王国～」脚本／七海凧、作詞・演出／末永明彦
- 2014年 歌舞史劇「わが町、せんがわ」～おらほの時代～ 作・演出／末永明彦
- ケーブルTV J:COM「テレビ広報ちょうふ」内の「せんがわ劇場ニュース」コーナーに出演。
- 舞台美術の大きな木の材料は、なんと割りばしと輪ゴム。稽古の合間に、みんなで作りました。
全写真：© 青二才晃（市民サポーター）

三谷 六九（俳優）

参加者アンケートより

新しい仲間と出会うことができ、幅広い世代の方と交流できたことがなによりも嬉しい財産です。(2014)

来場者アンケートより

老若男女、大勢の人がつくりあげた一つの劇でこんなにも心が温まるんだと思いました。(2017)

市民参加演劇のほか、せんがわシアター 121 出演、演劇コンクール専門審査員など、劇場事業に多数参加、劇場事業にも理解が深い。



私が参加させていただきました市民参加の作品は、正しく手作り、市民の方たちとの共同作業の賜物でした。本番はもちろん大事ですが、実は稽古を通して市民と劇場スタッフが一

つになる事こそが、一番意義のある事だと思います。これからもこの本質を守り、作品作りに励まれる事を願います。せんがわ劇場万歳。



2018年「おらほ亭せんがわ落語会」本番終了後に、参加者と講師で記念写真。

伝統芸能ワークショップ

プロから学ぶ、本格派の落語ワークショップ。

プロの噺家に直接指導を受けながら落語を学ぶ。そんな貴重な体験ができる毎年恒例の人気企画です。

公募で集まった小学4年生から大人までの参加者たちが、講師の柳家三語楼師匠と相談しながら挑戦する演目を決定。三語楼師匠に加えて地元で活動する調布噺の会のみなさんの協力も得ながら稽古に励み、劇場で開催する落語会でその成果を披露します。

落語会では、ワークショップの参加者の発表だけでなく、柳家一門の本格的な落語も楽しむことができます。

DATA

開始時期：2009年10月

開催回数：9回

のべ参加者数：376名

のべ観客数：1,848名

関わった市民サポーター数：11名

事業種類：次世代を担う子どもたち
育成事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです



伝統芸能ワークショップ 講師 柳家 三語楼 (噺家)

二ツ目・鈴ヶ舎風車時代から講師として参加。真打となった今も、子どもから大人までの受講者を温かく指導している。

ワークショップは年々申し込みが増え大盛況です。受講者の稽古や発表会で自分の高座以上に緊張し、学芸会の親御さんの気持ちを味わい、落語会では、反応の良いお客様の前で楽しく高座を勤めております。これもみな温かい調布の皆様のお陰です。皆様どうぞ劇場にご来場くださいませ。

元芸術監督・コーディネーター



元芸術監督
ペーター ゲスナー

2007年に桐朋学園の前学長蜷川幸雄の推薦と調布市長の願いで、私は1か月間で2008年2月にオープンングできるように、現実的なコンセプトを出しました。客席を固定にし、建物の名前（せんがわ劇場）を決め、主な演劇活動を決めて、安藤忠雄のアヴァンギャルドな建築に合わせた、日本で今までに少ない魅力的な内容を作りました。レベルの高い演劇公演、サンデー・マティネ・コンサート、JazzArt フェスティバル、人形演劇祭 Inochi、年末の子どものためのファミリー公演、演劇コンクールなど、予定どおりに2008年2月から少しずつ始まりました。その小さな劇場に非常にチャレンジングなコンセプトは、劇場スタッフだけでは人手が足りなかったため、調布市民から、市立劇場として初めて演劇と音楽活動経験者のセミボランティアを募り、せんがわ劇場のアンサンブルとして、この活動を一緒に立ち上げる事になりました。この考え方はせんがわ劇場のもと（Identity）です。



演劇・市民参加・地域連携コーディネーター
末永 明彦

地域の方々の想いで生まれた、せんがわ劇場。
無限の可能性を秘めた劇場が誕生して、10年。
せんがわ劇場の使命

市民参加の企画こそ、手間暇かけて丁寧に、専門的に、最高の環境を提供して行うこと。
次代を担う芸術家が、より良き価値観を持つ芸術家となるように、継続的な支援、育成を行うこと。
日本の公共劇場のスタンダードモデルを作ろうと、せんがわ劇場に関わる市民と専門家、そして行政が、いま、三者協働して取り組んでいる。



音楽コーディネーター
合田 香

せんがわ劇場は10周年を迎えました。
仙川は、そう広くないエリアに桐朋学園大学、桐朋学園芸術短期大学、白百合女子大学と3つ

の大学があるという極めて珍しい地域性を持っています。しかし地域に拠点がなかったがために人々はこれらの大学の「文化力」を享受できずにいました。「音楽と芝居小屋による地域づくり」という考えによってスタートした「せんがわ劇場」は、単に公演を行うだけではなく、文化を育む気風を地域の組織や人々ともに創りあげたといっただけでしょう。



音楽コーディネーター
松井 康司

建物ができる前から桐朋短大の学長室で、どうソフトを充実させていくか全くゼロの状態から話し合いをスタートさせた日々のが懐かしく思い出されます。

この10年を振り返ると、職員の皆さんを始めとする多くの方のご苦勞により市民密着型の理想の劇場になってきていると感じています。時代が変われば変化も求められてきますが、これまでの経験が劇場の新たな発展に繋がって行くこと確信しています。



経営コーディネーター
間瀬 勝一

公立の劇場ホールには施設規模によらず4つの使命があると言われている。

それは、劇場を皆さんに使って頂くこと、文化芸術の鑑賞が出来る機会を作ること、文化芸術の良さを知り感じて頂くこと、劇場が優れた作品を創造して提供すること。せんがわ劇場は開館以来、この10年でその成果が見えてきた。次の10年に期待したい。



2010年 第9回公演「オンディーヌ」作/ジャン・ジロドゥ、翻訳/二木麻里、演出/ペーター・ゲスナー

アンサンブル公演

市民とプロが共に創作する
新しい舞台のつくり方へのチャレンジ。

DATA

開催時期：2008年6月～2012年12月

開催回数：12回(うち2回は「親と子のクリスマス・メルヘン」
として実施)

のべ参加者数：588名

のべ観客数：10,360名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

美術、音響、照明、衣装、制作、広報、宣伝デザインといった公演のスタッフワークから、日常的な劇場の広報活動やロビーの飾り付けまで。劇場に所属してさまざまな活動をおこなうボランティアの「市民アンサンブル」メンバーと、公募で集まったキャストやプロフェッショナルな俳優・スタッフが力をあわせ、質の高い作品を制作する。そんな「新しい舞台づくりの方式」を実現する試みが「アンサンブル公演」です。

舞台芸術を志す人が集い、より成長する場として、12回の公演がおこなわれました。



- 2009年第4回公演「THE WINDS OF GOD ～零のかなたへ～」原作・脚本・演出／今井 雅之 © 加島和彦
- 2008年第1回公演「愛ってなに？」作／テアトル・ローテ・グルツェ、翻案・脚色／ジェームス三木、演出／ペーター・ゲスナー
- 2008年0番目企画「時の物置」作／永井愛、演出／ペーター・ゲスナー
- 2009年第8回公演「新羅生門」作・演出／横内謙介 © 青二才晃（市民サポーター）

真那胡 敬二（俳優）

来場者アンケートより

たくさんの方々の力が合わさって一つの舞台ができているのがよくわかった。とても素敵な場所だと思った。大切にしてください。(2012)

俳優陣のレベルの高さにひきこまれました。不思議な形のステージなのに、声も良く聞こえたとし、照明も躍動的で、本もよいし、とにかくびっくりすることばかり！地域が育てた公演でコレはスゴイ！（2010）

初期の公演から多数出演しているほか、演劇コンクールの専門審査員を2度務めるなど、せんがわ劇場との縁の深い俳優の一人。



08年「時の物置」
09年「星の王子さま」
10年「オンディーヌ」
とオープンから3年
続けて出させていただきました。当時、芸術監督ペーター・ゲスナー氏の情熱が人々を巻き込み、いろん

な奇跡を起こしていました。特に「時の物置」は格別ですね。永井愛さんも感動して下さいましたよ。



2011年第2回より progressive note 6「音霊=おとだま=」
genre:Gray 利己的物体と奉仕的肉体によるグロテスク Ku in Ka

人形演劇祭

“inochi”

いのちの本質に
人形をとおして迫る
人形演劇のフェスティバル。

DATA

開催時期：2010年1月～2013年2月

開催回数：4回(+2014年に単発の
人形演劇公演を実施)

のべ参加者数：311名(単発公演を含む)

のべ観客数：2,842名(単発公演を含む)

関わった市民サポーター数：26名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

あらゆる世代に向けた芸術的な人形演劇のフェスティバル。そんな日本では他に類を見ない試みが、2010年から4回にわたって開催されました。

大がかりな演劇には向かないせんがわ劇場も、人形演劇にはぴったりのサイズであることに目をつけた芸術監督(当時)のペーター・ゲスナーが発案。国際的な視野から「inochi」と名付けられ、海外でも活躍するアーティストが多数参加しました。また、参加アーティストが、これをきっかけにアンサンブル公演や JAZZ ART へ出演するなど、新たなコラボレーションも生まれました。

プロデューサー

玉木暢子、黒谷都(～第3回)、松井憲太郎(～第3回)

参加団体

ake_miya、大井弘子、ツヂバデルコ、たまにゃんカンパニー(映像)、人形舞台yumehina、れもん座、塚田次実、森田晋玄、genre:Gray KUROSOLO 番外、渡邊世紀(映画)、sound office 音旅舎、genre:Gray 原田依幸+黒谷都、ヂバドロ・アノ、NORISAWA、ながめくらしつ、バーバラ村田と音の人、劇団かかし座、チェオボン、genre:Gray Ku in Ka progressive note 6、人形劇団ひとみ座、人形劇・トロッコ、genre:Gray unco happy!、かわせみ座、百鬼ゆめひな、JIROX DOLLS SHOW、KUROSOLO 壱番、人形劇団パン、Puppet Theater ゆめみトランク、人形劇団ココン、影絵人形劇団みんわ座

プロデューサー 玉木暢子(人形遣い)

第1回からプロデューサーとして参加。フェスティバル全体をリードしながら、制作実務などもこなし、あらゆる面で人形演劇祭を支えた。



「人形による現代の舞台表現」のフェスティバルは日本では前例がなく、あちこちで評価された反面、大変だった思い出は星の数ほど。あれは夢の時間だったに違いありません。やり残し感もあった時から5年たちました。当時の出演者の多くが、国内外で羽ばたいて活躍中です。



その他の事業

多彩なプログラムで劇場を身近な存在に。

他にもこんな事業がありました

・仙川・まちなかコンサート

「仙川の街を散歩しながら、気楽に音楽に触れる一日」がコンセプトの無料コンサート。商店街など、仙川のまちなかがステージに。

・エントランス企画

市民アンサンブル（当時）が企画の中心となり、劇場活性化のために玄関口にてプロによる紙芝居などをおこなった。

毎年、夏休みの恒例となっているのが、子ども向けワークショップです。芸術表現のプロとして活動するアーティストを講師に、公募で集まった子どもたちが協力しながら公演を創り上げます。年齢や学校の違う子どもたちとの創作過程をとおして、子どもたちは自分の可能性や表現活動の楽しさと出会います。

また、過去には、一線で活躍するアーティスト・劇団を招いた「招待公演」や若手育成に特化した「新進芸術家育成公演」なども実施。そのほか、劇場を地域に開放したさまざまなイベントも実施しています。

■ 2013年 新進芸術家育成公演「彼女の素肌」作/レベッカ・レンカヴィッツ、訳/常田景子、演出/西川信廣

■ 2015年 夏休み子ども表現ワークショップ「何が出てくる？ダンスおもちゃ箱！」講師/佐川大輔

■ 2015年 音楽劇「橋を渡る」原作・台本構成/七海凧、演出/横山由和

■ 2018年 仙川・まちなかコンサート（10周年記念事業）

右下以外：©青二才晃（市民サポーター）



2014年おらほせんがわ夏まつりで「アナと雪の女王」の曲に合わせて、劇場提供の衣装をまもってパレードしました。©青二才晃（市民サポーター）

地域連携事業

にぎわいと文化を生み出す 地域に根ざした劇場づくり。

劇場のある仙川地域のにぎわいと文化の活性化に貢献することを目的に、2009年より地域の学術機関や商店街と連携した事業をおこなっています。

地域の商店街が主催する「おらほせんがわ夏まつり」では、市民サポーターが中心となって劇場空間を活かした体験型のプログラムを毎年実施。日頃劇場に来ることのない市民が、劇場に足を運ぶきっかけになっています。

また、仙川地域にキャンパスをもつ桐朋学園大学・桐朋学園芸術短期大学や白百合女子大学の学生たちによる公演も劇場ホールで毎年開催しています。

DATA

開始時期：2009年8月

開催回数：31回

のべ観客数：11,885名

関わった市民サポーター数：405名

事業種類：地域の芸術文化ネットワーク創造事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです



- 2017年おらほせんがわ夏まつり「ロールプレイング劇場」。物語仕立てのバックステージツアーは大人気。案内も出演も市民サポーターやボランティアです。© 青二才晃（市民サポーター）
- 桐朋学園芸術短期大学の公演。プロを目指す学生たちの熱気があふれます。
- 白百合女子大学の学生による、子どもたちへの公演。

来場者アンケートより

(RPGの手法で劇場内を探索するプログラムに参加して) 子供が勇者の気分になれるかな? と思ったのですが、とても雰囲気がかきちんと創られていて最初少し怖かったみたいです (^_^) でもとても楽しんでいて、2、3日思い出しては話していました。(2018)

(夏まつり「うたごえサロン」で) いつも大きな声で歌う事がないので素敵なうたを沢山お腹から声を出して歌えました。楽しい一時を過ごせてありがとうございました。(2015)

佐川 大輔

(演出家、俳優、「THEATRE MOMENTS」主宰)

第4回演劇コンクールグランプリを機に、さまざまな劇場事業に積極的に参加。市民サポーターが中心となる「おらほせんがわ夏まつり」でも、市民と共に、企画から当日運営まで盛り上げている。



僕の演劇の原体験は、幼少時の夏祭り。そんな僕が祭りを作る側になるとは。おらほせんがわ夏まつりのコンセプトは「地域市民、アーティスト、そして、劇場の三者がハッピーになる」こと。毎年試行錯誤ながら、少しずつ形になってきたかと。これからも各々の立場を超えて、祭りという非日常を楽しみましょう! だって、ここは劇場なんだから。

僕が祭りを作る側になるとは。おらほせんがわ夏まつりのコンセプトは「地域市民、アーティスト、そして、劇場の三者がハッピーになる」こと。毎年試行錯誤ながら、少しずつ形になってきたかと。これからも各々の立場を超えて、祭りという非日常を楽しみましょう! だって、ここは劇場なんだから。



演劇アウトリーチ。遊びながら、絵本の世界を身体で体験しています。



音楽アウトリーチ。演奏を聴くだけでなく、楽器に触れることで、より深く興味を抱くことができます。

アウトリーチ

劇場も地域も、アーティストも。
芸術をとおしてつながり、育て合う場。

DATA

開始時期：2014年1月

開催回数：35回

のべ参加者数：5,798名

関わった市民サポーター数：479名

事業種類：舞台芸術を楽しむ市民の
裾野拡大事業

※回数・人数などは2017年度終了時のものです

市内の小学校や児童館といった劇場以外の場所にアーティストが出向き、子どもたちが芸術表現にふれる機会をつくるせんがわ劇場のアウトリーチ。この事業の担い手となっているのは、演劇コンクールの入賞者や桐朋学園大学の学生など、次世代アーティストたちです。

2018年には、これまでに培ってきたワークショップなどのノウハウを共有し、さらなるスキル向上やプログラム開発をおこなう「ドラマ・エデュケーション・ラボ」も発足。劇場と地域、そして若手アーティストがつながり、それぞれが成長するモデルが生まれつつあります。



- ワークショップのスキル向上をめざし、海外から講師を招くこともあります。
- コミュニケーションワークショップが、まだお互いをよく知らない新入生が仲よくなる一助になっています。
- 演奏や楽器についての質問が、子どもたちからたくさん飛び出します。
- アウトリーチの前後には、真剣な打ち合わせや振り返りが行われています。

柏木 俊彦

(演出家、俳優、「第0楽章」代表)

参加者アンケートより

「自分を表現する」ということがこんなにも楽しいことだと思えるようになりました。1年生のとき苦手だった「人の前で話す。発表する」ということも、アウトリーチの時間を通して少しずつですができるようになりました。(2017)

演劇を本格的にやりたいと思った。(2014)

来年も(学校でのアウトリーチの時間があるなら)参加したい。(2014)

プレシーズンから俳優として劇場事業に関わっていたが、第4回演劇コンクールへの出場を機に、アウトリーチにも初期から参加、チームをリードしている一人。



演劇をツールとして教育機関や施設に向いてのワークショップ。「芸術と社会のつながり」そして「私たちは何ができるのだろうか?」と日々考えています。時間も労力もか

かりますが、参加者の笑顔や成長に立ち会えた瞬間は、作品が成就した時と同じくらい幸福な気持ちになります。

せんがわ劇場の



キューピー仙川キューポート

研究開発機能とグループのオフィス機能をあわせ持ち、マヨネーズについて学べる見学施設マヨテラスもあります。平成27年の市民参加演劇公演では、キューピー株式会社にてロビー展示等にご協力いただきました。



桐朋学園

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学などからなる学園です。せんがわ劇場開館前から関わりが深く、地域連携事業として短大・大学の学生が演劇や音楽の公演を行ったり、サンデー・マティネ・コンサートに出演したりしています。



調布市武者小路実篤記念館

実篤の本、絵や書、原稿や手紙、実篤が集めていた美術品などを所蔵し、文学や美術などいろいろなテーマによって展覧会を開催しています。平成24年の市民参加演劇公演では、実篤に関する情報提供や講座開催などにご協力いただきました。



あるまち、仙川



白百合女子大学

文学部、人間総合学部、大学院、6つの附属機関があり、知性と感性との調和のとれた女性の育成を目指しています。せんがわ劇場との地域連携事業では、児童文化学科による子ども向けの作品などの公演を実施しています。



仙川商店街

約200店舗が加盟する商店街です。協同組合主催でイースターやハロウィンなどのイベントも実施しています。最大のイベントおらほせんがわ夏まつりでは、地域連携事業としてせんがわ劇場でも催しを行っています。



仙川駅前

春には、仙川駅の改札を出ると満開の桜がお出迎えます。この桜は、市民の署名活動によって伐採を免れたことでも有名で、夜はライトアップされ、毎春には夜桜コンサートが行われる、仙川のシンボルです。

劇場からの情報発信



劇場からの情報を届ける広報メディア。

せんがわ劇場では、公演・イベント情報はもちろん、舞台裏の様や出演アーティストのインタビューなど、芸術をより身近に感じられる情報を発信しています。

オンラインでの情報発信のハブとなるのは、公式ウェブサイト。Twitter アカウントや Facebook ページ、YouTube チャンネル、公式ブログと連動させながら、多面的な劇場の姿を発信しています。

一方、イベント情報を載せた「月刊カレンダー」や広報紙「せんがわ劇場 NEWS」、市民サポーターが編集する「121 press」など、印刷メディアも発行しています。

せんがわ劇場の主な広報メディア

公式サイト	121 press
公式ブログ	市報 ちょうふ
Twitter (@SengawaG)	JCOM「テレビ広報ちょうふ」内「せんがわ劇場ニュース」
Facebook ページ (@sengawagekijo)	調布 FM (CM・番組出演)
YouTube チャンネル	
劇場前デジタルサイネージ	
月刊カレンダー	
広報紙「せんがわ劇場 NEWS」	



せんがわ劇場 HP



TWITTER



FACE BOOK



施設概要



施設概要

地域とのつながりを劇場設置目的の一つとし、施設自体がまちの顔となり、地域の街並みや景観と一体となるよう、コミュニティ施設と保育園等が併設されています。

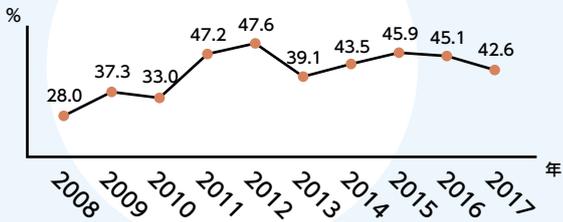
名 称	調布市せんがわ劇場
所在地	調布市仙川町 1 丁目 21 番地 5
規 模	鉄筋コンクリート 3 階建 延べ床面積：1,255 平方メートル 仙川保育園・仙川ふれあいの家・防災備蓄倉庫併設 ホール：188 平方メートル リハーサル室：42 平方メートル
休館日	毎月第 3 月曜日及び年末年始（12/29～1/3）
開館時間	午前 9 時～午後 10 時
ホールの特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・演者の表情や息遣いが身近に感じられ、観る者と演ずる者が一体となった感覚を味わえる空間（アットホームな空間） ・残響時間が約 1.0 秒で細かな音が聞き取りやすい（演劇向け） ・客席の変形が可能（ひな壇式 121 席 ↔ 平置き式 162 席） ・スタインウェイ&サンズ社 グランドピアノ C-227 を設置



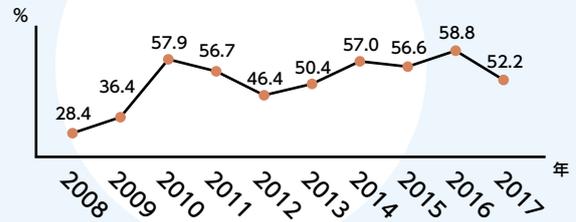
貸館データ

2008-2017

● これまでのホールの施設貸出利用率は…



● これまでのリハーサル室の施設貸出利用率は…



ホール、リハーサル室ともに増減しながら増加傾向にあります。

※施設貸出の他に劇場事業での使用があります。

● 登録団体数の累計は、

1081 団体

地域	市内団体 749 団体	市外団体 332 団体		
ジャンル	音楽 485 団体	演劇 292 団体	舞踊 181 団体	その他 123 団体

● ホールの使用

演劇公演では3日以上長期利用が多いため、演劇での使用が多くなっています。

	演劇	音楽	舞踊	単位：区分
2015	219	174	63	
2016	223	189	39	
2017	259	128	33	

● リハーサル室の使用

防音の部屋で、大きな鏡もあり、舞踊での使用が多くなっています。

	演劇	音楽	舞踊	単位：区分
2015	159	140	271	
2016	89	163	335	
2017	83	157	286	

年 表

平成20年

2月2日	オープニングセレモニー「トーキョーイベント」(於グリーンホール)、「こけら落とし」
2月3日	内覧会
2月8日～11日	桐朋学園芸術短大専攻科演劇専攻公演「見よ、飛行機の高く飛べるを」 作/永井愛、演出/越光照文
2月16日～24日	アンサンブル0番目企画(1)「時の物語」作/永井愛、演出/ペーター・ゲスナー
2月27日～3月2日	アンサンブル0番目企画(2)「モバイル」作/セルジ・ベルベル、 翻訳/萩原健、演出/ペーター・ゲスナー
3月5日～9日	劇団21世紀FOX「深大寺恋物語」原案/深大寺恋物語入賞作品、 作/FOX BRAINS、演出/肝付兼太
3月15日～16日	～Opening Gala～リレーコンサート せんがわ劇場オープニング祝祭合唱団、 桐朋学園大学、桐朋学園芸術短期大学、白百合女子大学グリーンクラブ、調布市青 少年吹奏楽団、調布市音楽連盟加盟団体 ほか
3月20日	武者小路実篤記念館 実篤作品朗読会「実篤を聴く～仙川の実篤」演出/川和孝
3月23日	白百合女子大学児童文化クラブ「幼児のための人形劇・紙芝居」
3月27日～30日	調布市民演劇センター「調布町が町」原作/ソントン・ワイルダー、翻訳・演出/岩村久雄 4月1日 開館
4月20日	サンデー・マティネ・コンサート(以下、SMC)1 スタートコンサート 桐朋学園大学音楽学部(金管五重奏)&桐朋学園芸術短期大学(現代音楽)
5月4日	SMC2 プロフェッショナル 佐藤裕子(ピアノ)
5月18日	SMC3 未来のホープ 鮎沢京吾(三味線)
6月8日	SMC4 体験レクチャー 桐朋学園大学音楽学部(打楽器)
6月20日～22日	アンサンブル第1回公演「愛ってなに？」作/テアトロ・ローテ・グルツェ 脚色/ジェームス三木 演出/ペーター・ゲスナー
6月22日	SMC5 未来のホープ 粟津惺、池邊真帆、松村佳織、奥村景(弦楽四重奏)
6月30日～7月13日	演劇招待公演「ローゼ・ベルント」主催/燐光群、グッドフェローズ
7月6日	SMC6 プロフェッショナル 松本淳一(エレキトーン)
7月18日～20日	JAZZ ARTせんがわ2008(第1回)
7月20日	SMC7 プロフェッショナル 深町純(ピアノ/即興演奏)
8月3日	SMC8 プロフェッショナル 吉井美由紀(ピアノ)
8月9日～17日	アンサンブル第2回公演「ロミオとジュリエット」 作/ウィリアム・シェイクスピア、演出/宮崎真子
8月17日	SMC9 市民音楽家 魏璋(中国琵琶)
8月20日～30日	夏休み子ども演劇教室 講師/劇団21世紀FOX
9月7日	SMC10 市民音楽家 陳昌鉉(ヴァイオリン製作者)
9月10日～15日	演劇招待公演「顔を見ないと忘れる」主催/演劇ユニット屋ノ月
9月21日	SMC11 プロフェッショナル 津田真理(ピアノ)
10月5日	SMC12 桐朋学園大学音楽学部(弦楽四重奏)
10月19日	SMC13 未来のホープ 崎谷直人(ヴァイオリン)
11月2日	SMC14 未来のホープ いちむじん(クラシックギターデュオ)
11月16日	SMC15 市民音楽家 常味裕司(ウード)
12月14日	SMC16 体験レクチャー 桐朋学園芸術短期大学(箏)
12月19日～23日	アンサンブル第3回公演 親と子のクリスマスファンタジー「雪の女王」原作/ハンス・ クリスチャン・アンデルセン、作/エフゲニー・シュヴァルツ、演出/ペーター・ゲスナー

平成21年

1月11日	SMC17 未来のホープ 佐藤奏夢(ピアノ)
1月25日	SMC18 プロフェッショナル 奥村愛(ヴァイオリン)with鷹羽弘晃(ピアノ)
2月8日	SMC19 プロフェッショナル アンサンブルノマド
2月22日	SMC20 未来のホープ 入江要介(尺八)
3月8日	SMC21 体験レクチャー 桐朋学園大学音楽学部(ハープ、フルート)
3月14日～22日	アンサンブル第4回公演「THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～」原作・脚本・演出/今井雅之
3月22日	SMC22 市民音楽家 石井真紀(メゾ・ソプラノ)松井康司(バリトン)佐藤紀雄(ギター)
4月26日	SMC23 スタート・コンサート 桐朋学園大学音楽学部(金管五重奏)
5月15日～19日	アンサンブル第5回公演「星の王子さま」原作/アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ、 脚本/調布市せんがわ劇場アンサンブル、演出/ペーター・ゲスナー
5月21日～24日	演劇招待公演「THE NEWSPAPER ミニライブ'09」主催/TNPカンパニー
5月24日	SMC24 体験レクチャー 原さとし(バンジョー)
5月31日	SMC25 未来のホープ 新倉暉(チェロ)
6月12日～14日	JAZZ ART せんがわ2009(第2回)
6月14日	SMC26 in JAZZ ARTせんがわ 梅津和時(サクセス)
6月20日～7月5日	「市民とつくる演劇! 演劇舞踊ワークショップ」&発表会公演「スウォード フィッシュトロンボーン～真夏の夜の神様たち～」講師/小池博史
6月28日	SMC27 音楽劇「シェンベルト物語」桐朋学園芸術短期大学
7月12日	SMC28 パロック音楽(古楽) 井上由紀(ソプラノ)、荒木優子(パロック ヴァイオリン)、大塚直哉(チェンバロ)
7月26日	SMC29 長唄歳時記 ～お正月から年の瀬まで～ 東音 林典子(唄・三味線)、 望月庸子(鳴物)、望月美沙(箏)
8月1日～3日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつり

8月2日	主催/仙川商店街協同組合・おらほせんがわ夏まつり実行委員会 SMC30 未来のホープ TSUKEMEN(ヴァイオリンとピアノ)
8月10日～23日	夏休み子ども演劇教室 講師/西海真理、寺本佳世、並河咲耶
8月16日	SMC31 世界の楽器・音楽の世界(マンドリン)3rd Music Labo.(マンドリ ンアンサンブル)、合田香(指揮)
8月20日～22日	照明・音響・舞台機構ワークショップ 講師/(株)東京舞台照明
9月8日	インプロワークショップ 講師/絹川友梨
9月27日	SMC32 世界の楽器<長唄> 東音 林典子・東音 小林百合(唄)ほか
10月4日	SMC33 未来のホープ TrioAction!!(フルート)
10月4日	「おらほせんがわ落語入門」講師/柳家小さん、鈴々舎風車、柳家初花
10月18日	SMC34 「時代(とき)を超えて響くリードオルガンの調べ～風・息・飛翔～」 塚田佳男(リードオルガン)
10月23日～31日	アンサンブル第6回公演「THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～」原作・脚本・演出/今井雅之
11月1日	SMC35 未来のホープ 崎谷直人・新倉暉(ヴァイオリンとチェロ)
11月7日～8日	音楽招待公演「にほんのうたin調布～芸術歌曲から童謡・唱歌まで」主催/東京室内歌劇場
11月15日	SMC36 与那城歌(バリトン)、梅田朋子(ピアノ)
11月30日	表方スタッフ制作講座 講師/小林睦子
12月6日	SMC37 スタインウェイのある空間 萩野美晴・萩野千里(ピアノ連弾)
12月6日	「おらほせんがわ落語会」出演/柳家小さん、鈴々舎風車、鈴々舎風車 ほか
12月11日～20日	演劇招待公演 親と子のクリスマスメールヒェン「アンデルセンの卵」主催/風煉ダンス
12月20日	SMC38 クリスマス・コンサート 桐朋学園芸術短期大学女声合唱団(女声合唱)ほか

平成22年

1月17日	SMC39 世界の楽器・音楽の世界(モンゴル) 賽音吉雅(馬頭琴)、武藤智史 (パーカッション)
1月21日～24日	アンサンブル第7回公演「人形演劇「銀河鉄道」の夜」作/宮沢賢治 演出/黒谷都
1月24日	SMC40 桐朋学園芸術短期大学ギター科(ギターアンサンブル)
1月26日～31日	第1回人形演劇祭"inochi" 第1回演劇コンクール
2月6日～7日	2月11日
2月11日	舞台裏方スタッフ制作講座 講師/末永明彦
2月12日～14日	地域連携事業「おせきとムジナと戻り橋」主催/桐朋学園芸術短期大学
2月21日	SMC41 愉快なコンサート アンサンブル・ジビエ(永井由比(フルート)、 斉藤惟吹(ギター)、永井幸恵(ピアノ)、村田厚生(トロンボーン))
2月28日	SMC42 ピアノコンサート 岸美奈子(ピアノ)
3月7日	SMC43 ホルンアンサンブル 桐朋学園大学音楽学部ホルン科(ホルン)
3月13日～22日	アンサンブル第8回公演「新羅生門」作・演出/横内謙介
3月21日	SMC44 パーカッション 安江佐和子、長尾綾乃、村田恵子、野口彩乃
4月25日	SMC45 春のスタートコンサート 新藤昌子(ソプラノ)、服部尚子(ピアノ)
4月28日	音楽招待公演「スティヴ・ロッセ チューバソロ&アンサンブルコンサート」 主催/仙川金管合奏団
4月29日	音楽招待公演「LIBERTADLIVE2010-TheSpringBreeze～」主催/リベルタッド
5月16日	SMC46 チューバデュオコンサート マーク・シェーン、石坂浩毅(チューバ)
5月22日～30日	演劇招待公演「バビロン」主催/劇団黒テント
5月30日	SMC47 世界の楽器(ロシア) 北川翔ほか(バラライカ)
6月13日	SMC48 みんなで選ぼう! 仙川のテーマ 桐朋学園大学音楽学部作曲専攻
6月14日～28日	「カラダで遊ぶ! コンテンポラリーダンスワークショップ」講師/楠原竜也
6月27日	SMC49 シューマン、ショパン生誕200年企画 音楽劇「ショパン物語」 パフォーマンス集団たまご
7月4日	コンテンポラリーダンス公演「UN VIAGGIO NUOVO～ダンスと“あたらし い旅”へ出かけよう!!～」構成・演出/楠原竜也
7月9日～11日	JAZZ ARTせんがわ2010(第3回)
7月11日	SMC50 in JAZZ ARTせんがわ 架空の国のヴァイオリン 太田恵資(ヴァイオリン)
7月25日	SMC51 クラシック名曲コンサート 井上静香(ヴァイオリン)ほか
8月1日	SMC52 in おらほせんがわ夏まつり いちむじん(ギター)
8月1日～3日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつり コンテンポラリーinせんがわ 劇場「太郎と花子とカトリセンコウ」主催/仙川商店街協同組合・おらほせ んがわ夏まつり実行委員会
8月5日～30日	「おらほせんがわ落語入門」講師/鈴々舎風車、柳家初花
8月19日～28日	「パフォーマンスキッズ・トーキョーinせんがわ劇場」かなでるカラダ せんのかわ」主催/東京都ほか、講師/新井英夫 ものづくり体験ワークショップ (1)衣裳 講師/仲村祐妃子 (2)人形 講師/渡辺数恵、黒谷都
8月21日～28日	8月29日
8月29日	SMC53 音楽物語「ぞうのバビエル」廻由美子(ピアノと語り)
9月5日	SMC54 シューマン、ショパン生誕200年企画 レクチャーコンサート ～シューマン～ 西原絵(お話)、和田絵美里(ピアノ)
9月5日	「おらほせんがわ落語会」<第1部>市民落語成果発表会<第2部>鈴々舎風車改め柳家 小せん真打昇進披露公演 出演/柳家小さん、柳家小せん、鈴々舎風車 ほか
9月24日～27日	舞踊招待公演「スウィフトスウィーツ」主催/パバ・タラフマラ
9月26日	SMC55 サクソフォーン四重奏 茂木建人、近藤祐加、鹿嶋雄介、中村賢太郎(サクソフォーン)

10月8日～17日	せんがわ劇場アンサンブル第9回公演「オンディーヌ」作/ジャン・ジロドゥ、演出/ペーター・ゲスナー	1月29日	SMC84 独奏による三味線の世界 本條秀慈郎
10月17日	SMC56 ハーブデュオコンサート 桑原千弦、小野愛子(ハーブ)	2月3日～5日	地域連携事業「夢、『オセローの稽古』の主催/桐朋学園芸術短期大学
10月31日	SMC57 トークコンサート語り人(かたりすと) 戸冨錠(ゲスト)桐朋学園大学学生(管弦楽)	2月18日～19日	第3回演劇コンクール
11月3日	音楽招待公演 音楽劇「ショパン物語」主催/「spiel×spiel」音楽劇ファクトリー	2月26日	SMC85 リクエストコンサート 志鷹美紗(ピアノ)
11月7日	SMC58 シュマン、ショパン生誕200年企画 ピアノコンサート高橋多佳子(ピアノ)	3月11日	SMC86 大切な人に届けたい詩 石島正博(作曲)ほか
11月7日	「秋のおらほ亭せんがわ落語会」出演/柳家小さん、鈴木倉風車、柳家初花 ほか	3月15日～23日	第3回人形演劇祭「inochi」
11月21日	SMC59 フルートコンサート ヴァンサン・リュカ(フルート)ほか	3月25日	SMC87 オジサンたちと過ごすイタリアンなひととき 藤川泰彰(テノール)、古高晋一(ピアノ)
12月5日	SMC60 シューマン・ショパン生誕200年企画 ドイツ歌曲コンサート 松井康司(バリトン)ほか	3月25日	ファミリー5「大人になる前に知っておきたい日本のうたコンサート」 新藤昌子(ソプラノ)ほか
12月15日～23日	アンサンブル第10回公演 親と子のクリスマス・メルヘン「星の王子さま」原作/アントワヌ・ド・サン＝テグジュベリ、脚本/調布市せんがわ劇場アンサンブル 演出/ペーター・ゲスナー	4月29日	SMC88 春のスタートコンサート 本橋優、衛藤由華、辰巳はるか、田中洋美、高見朋広(金管五重奏)
12月19日	SMC61 クリスマスコンサート 仙川金管五重奏団、堤奈津子(クラリネット)	5月13日	SMC89 新緑のヴァイオリンコンサート 大塚百合菜(ヴァイオリン)、三原未紗子(ピアノ)

平成23年

1月12日～16日	第1回演劇コンクールグランプリ受賞公演「U-ruウル～森に眠る記憶～」 主催/トランジスタone	5月22日～6月27日	朗読&舞台スタッフワークショップ (1)朗読 講師/末永明彦 (2)舞台スタッフ 講師/石井みつる(美術)、関定己(照明)、宮沢正光(音響)
1月16日	SMC62 世界の楽器(アコーディオン) 大田智美	5月27日	SMC90 クラシックギターを聴く! 佐藤紀雄(ギター)
1月20日～22日	地域連携事業「新訂 ワグナー一家の女」主催/桐朋学園芸術短期大学	5月30日	ファミリー6「育児ばば&ままに贈る赤ちゃんと一緒にのコンサート」 SINSKE(マリンバ奏者/作曲家)
1月27日～30日	第1回演劇コンクールオーディエンス受賞公演「さいあい～シェイクスピア・レシビ」 主催/たまご布林	6月10日	SMC91 未来のホープ 七崎萌子(ピアノ)
1月30日	SMC63 世界の楽器<琵琶+琴> 坂田美子(琵琶)、稲葉美和(箏)	7月1日	SMC92 邦楽器と西洋楽器を聴き比べ 西川浩平(横笛・フルート)、峰岸一水(一絃琴)、奈良英子(ピアノ)
2月6日	SMC64 トークコンサート語り人(かたりすと) ペーター・ゲスナー (せんがわ劇場芸術監督・演出家)、吉井美由紀(ピアノ)	7月20日～22日	JAZZ ARTせんがわ2012(第5回)
2月11日～13日	第2回演劇コンクール	7月22日	SMC93 in JAZZART せんがわ2012 藤原清登(コントラバス)
2月20日	SMC65 ようこそオペラへ! 桐朋学園大学音楽学部声楽専攻	7月23日～28日	夏休み子ども表現ワークショップ「表現へーこころからだのレッスン」 講師/照屋洋、二宮陽子
3月2日～6日	第2回人形演劇祭「inochi」	7月24日～28日	音楽&舞台美術ワークショップ (1)音楽 講師/朝比奈尚行、鈴木光介 (2)舞台美術 講師/青山健一
3月27日	SMC67 パーカッションコンサート SINSKE(マリンバ)	8月1日～3日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつりinせんがわ劇場 主催/仙川商店街協同組合
3月31日	劇場体験ワークショップ「舞台スタッフ体験講座(入門編)」講師/末永明彦	8月5日	SMC94 ボビュラーな音楽も生演奏で聴いてみたい! 信太美奈(ヴォーカル)、イーガル(ピアノ)
4月24日	SMC68 春のスタートコンサート 枝並千花(ヴァイオリン)	8月6日～26日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語入門」講師/調布市の会、協力/鈴木倉風車、柳家初花
5月8日	SMC69 世界の楽器(パンジョー) 原さとし	8月25日	第1回せんがわピアノオーディション
5月18日～7月4日	朗読ワークショップ「舞台朗読の基礎」講師/末永明彦	8月26日	SMC95 スティール・パン&パーカッション Pan・a・ce・a(スティール・パン)、石川智(パーカッション)
5月22日	SMC70 邦楽&ギター 桐朋学園芸術短期大学学生	8月26日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第一部>市民落語大会<第二部>家族で楽しむプロの寄席出演/柳家小さん、柳家小せん、鈴木倉風車ほか
6月6日～7月4日	舞台ワークショップ「劇場で遊ぼう!～舞台スタッフ講座(入門編)～」 講師/末永明彦、(株)東京舞台照明	9月2日	SMC96 レクチャーコンサート→ドビュッシー～ 西原稔(お話)、十川菜穂(ピアノ)
6月12日	SMC66 未来のホープ 上村文乃(チェロ)*3月13日より振替	9月23日	SMC97 ヴィオラコンサート 鈴木康浩(ヴィオラ)、草冬香(ピアノ)
6月25日	ファミリー音楽プログラム(以下、ファミリー)I「子どものための演奏会入門～演奏会に行ってみよう!」合田香(お話)、桐朋学園大学学生(演奏)	10月7日	SMC98 弦楽四重奏の調べ 会田利凡、吉野駿、桐原宗生、小林幸太郎
6月26日	SMC71 童謡・唱歌コンサート 土屋朱帆(ソプラノ)ほか	10月11日～14日	第2回市民参加演劇公演 文響詩劇わが町、せんがわ～サネアツさん～作・演出/末永明彦
7月17日	SMC72 動物たちの謝内祭(詩と音楽) 桐朋学園芸術短期大学学生	10月21日	SMC99 ファゴットコンサート 佐藤由起(ファゴット)、榎原紀保子(ピアノ)
7月18日	ファミリー2「子どものための演奏会入門～演奏会デビューコンサート」 講師/合田香、演奏/井上静香(ヴァイオリン)ほか	10月24日	ファミリー7「育児ばば&ままに贈る赤ちゃんと一緒にのコンサート」 土屋朱帆(童謡歌手)、本定佳子(ピアノ)
7月21日	ピアノを育てるプロジェクト(第1回)高橋多佳子ピアノソロコンサート 「クラシックのヒット曲で廻る世界旅行」	10月31日～11月4日	第3回演劇コンクールグランプリ受賞公演「ちっちゃく、飛ぶ。」主催/キトキト企画
7月25日～8月21日	「パフォーマンスキッズ・トーキョーinせんがわ劇場～かなでるカラダ みらいをつくるわたしとワタシ」主催/東京都、講師・構成・演出/新井英夫	11月11日	SMC100 100回記念コンサート 100回記念合唱団(公募による市民合唱)
7月31日	SMC73 レクチャーコンサート(リスト) 西原稔(お話)ほか	11月11日	SMCPlus+1 ヤコブ・ロ(ジュナー)(ピアノ)
8月1日～3日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつりinせんがわ劇場 主催/仙川商店街協同組合	11月14日～16日	地域連携事業「幻燈絵本ライブ」「お話の語り」主催/白百合女子大学
8月7日	SMC74 ようこそ二十五絃箏の世界へ4+(よんぶらす)	11月17日	ファミリー8「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、桐朋学園大学学生(演奏)
8月24日	ファミリー3「つくってたたこう! 夏休み親子楽器体験教室」 講師/貞岡幸男(太鼓製作)、安江佐和子(演奏指導)	12月15日～24日	アンサンブル第12回公演 親と子のクリスマス・メルヘン「アンデルセンの唄」作/林周一、演出/笠原真志
8月28日	SMC75 マンドリンコンサート 3rdMusicLabo.	12月23日	SMC101 クリスマスコンサート 桐の音女声アンサンブル
9月5日	地域連携事業「<同時代の音楽>レクチャーコンサート」主催/桐朋学園芸術短期大学		
9月9日～11日	JAZZ ARTせんがわ2011(第4回)		
9月11日	SMC76 in JAZZARTせんがわ2011 坂本弘道(チェロ)		
9月23日～25日	第1回市民参加演劇公演 音楽劇「わが町、せんがわ～小さな劇場のものがたり」 作・演出/末永明彦		
9月25日	SMC77 チェロカルテット PaulowniaQuartet(パウロニアカルテット)		
9月28日～11月6日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語入門」講師/調布市の会、協力/鈴木倉風車、柳家初花		
10月16日	SMC78 「リスト物語」パフォーマンス集団たまご(音楽&演劇)		
10月18日	ファミリー4「育児ばば&ままに贈るあちゃんと一緒にのコンサート」 永井由比(フルート)、清水梨沙(ハーブ)		
10月30日	SMC79 世界の楽器(オンド・マルトノ) 久保智美		
11月6日	SMC80 リスト名曲コンサート 山本貴志(ピアノ)		
11月6日	「おらほ亭せんがわ落語会」出演/柳家小さん、柳家小せん、鈴木倉風車 ほか		
11月23日	ピアノを育てるプロジェクト(第2回)ピアノ連弾コンサート「ソロから連弾へ～1台のピアノから広がる音楽の楽しみ」出演/高橋多佳子、下田幸二		
11月26日	地域連携事業 幻燈絵本ライブ! 主催/白百合女子大学		
11月30日～12月2日	地域連携事業「悪魔のりんご」主催/白百合女子大学		
12月11日	SMC81 古くて新しい!? パロック音楽の世界 メディオ・レジストロ		
12月17日～25日	アンサンブル第11回公演「クリスマス・キャロル」原作/チャールズ・ディケンズ、翻訳/松本永実子、脚色・演出/菊池准		
12月25日	SMC82 クリスマスコンサート レ・フィエユ(フルートカルテット)		

平成24年

1月22日	SMC83 サクソフォーン・ソロコンサート 彦坂眞一郎	5月11日	ファミリー10「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、桐朋学園大学学生(演奏)
1月25日～29日	第2回演劇コンクールグランプリ・オーディエンス受賞公演「SINGLES」主催/青春春情	5月12日	SMC106 サックス・カルテット 洪鍾純、新谷つかさ、小林あり、近藤祐加
		5月13日～6月24日	朗読ワークショップ 講師/末永明彦

平成25年

1月6日	SMC102 ニューイヤーコンサート 鍵富弦太郎(ヴァイオリン)、木村徹(ピアノ)
1月19日	ピアノを育てるプロジェクト「高橋多佳子 & 下田幸二が贈るピアノ de ニューイヤー～ピアノソロ、連弾の楽しみ～」出演/高橋多佳子、下田幸二
1月20日	SMCPlus+2 音楽劇「蘆花太郎物語」出演/音楽劇ファクトリーspiel×spiel ほか
1月31日～2月3日	地域連携事業「フィガロの結婚」主催/桐朋学園芸術短期大学
2月6日	せんがわシアター121 リーディング「戦場のピクニック」 作/フェルナンド・アラバール、演出/末永明彦
2月15日～24日	第4回人形演劇祭「inochi」
2月24日	SMC103 バリ伝統音楽「グンデル・ワヤンの世界」in人形演劇祭「inochi」 パドマ(グンデル・ワヤン)、あさぬまちずこ(パフォーマンス)
3月9日	第1回せんがわピアノオーディション受賞コンサート「江沢茂敏ピアノリサイタル」 「小林遼×原方佑子ジョイント・ピアノリサイタル」
3月20日	ファミリー9「おやこで連弾を楽しもう」発表会&ミニコンサート 指導/ミニコンサート/荻野美晴、荻野千里
3月22日	SMC104 オジサンたち!?と過ごすイタリアンなひととき～Part2～ 藤川泰彰(テノール)、鷹羽弘晃(ピアノ)
3月24日	SMCPlus+3 長谷川陽子(チェロ)、鷲宮美幸(ピアノ)
4月28日	SMC105 春のスタートコンサート 桐の音女声アンサンブル、松井康司(指揮)、大出満美(ピアノ)
5月10日～6月26日	せんがわシアター121vol.1「戦場のピクニック」作/フェルナンド・アラバール、演出/末永明彦
5月11日	ファミリー10「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、桐朋学園大学学生(演奏)
5月12日	SMC106 サックス・カルテット 洪鍾純、新谷つかさ、小林あり、近藤祐加
5月13日～6月24日	朗読ワークショップ 講師/末永明彦

5月19日	SMC107 桐朋学園大学打楽器科によるスペシャルコンサート 桐朋学園大学打楽器科学生	9月7日	SMC130 in JAZZ ART せんがわ 巻上公一(超歌唱家)
6月8日～9日	第4回演劇コンクール	9月20日～11月3日	市民参加演劇ワークショップ(3)身体表現「和の形、和の心」講師/出雲啓(地鳴巻) (4)舞台技術「さえる手、みまもる目、つながる心」講師/関定己(照明)、宮川正光(音響)、寺田真理(舞台美術)、榎博之(舞台)ほか (5)広報制作「ポスター・パンフレット」とともに講師/原子尚之(広報)、せんがわ劇場専門嘱託員(制作)
6月11日～7月3日	舞台技術ワークショップ 講師/末永明彦、寺田真理	9月21日	SMC131 チェンバロの世界 大塚直哉
6月23日	SMC108 フルーツコンサート 難波薫(フルート)、加藤真一郎(ピアノ)	10月5日	SMC132 弦楽四重奏 城所素雅(ヴァイオリン)、金子昌憲(ヴァイオリン)、正田響子(ヴィオラ)、野村杏奈(チェロ)
7月19日～21日	JAZZ ART せんがわ2013(第6回)	11月2日	SMC133 未来のホープ 金子展寛(箏)
7月21日	SMC109 in JAZZ ART せんがわ2013 鈴木昭男(サウンド・アーティスト)	11月2日～3日	「わが町、せんがわ」市民演劇祭/市民参加演劇ワークショップ合同成果発表会
7月24日～8月24日	パフォーマンスキッズトーキョーせんがわ劇場「田村一行のどんぐら」 主催/東京都ほか、講師/田村一行	11月7日～10日	地域連携事業 音楽劇「瀧麻太郎物語」+アフターコンサート 主催/桐朋学園芸術短期大学
7月28日	SMC110 日本音楽・箏の愉しみ 池杉恵理奈(箏)、本間貴士(箏)	11月10日～11月12日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語会」講師/柳家三語楼、調布晰の会
8月1日～2日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつりinせんがわ劇場 主催/仙川商店街協同組合	11月27日～28日	地域連携事業 幻燈絵本ライブ「ギャバンじいさん」朗読「雨ニモマケズ」アニメ公演「リーズのほんわか手作りアニメ劇場」リーディング公演「奴隷の鳥」主催/白百合女子大学
8月4日	SMC111 世界の楽器(ウクレレ) 高橋重人	11月30日	SMC134 ヴァイオリンコンサート 野口千代光(ヴァイオリン)、加納麻衣子(ピアノ)
8月25日	第2回せんがわピアノオーディション	11月30日	SMCPlus+7 フルーツコンサート ヴァンサン・リュカ(フルート)、東井美佳(ピアノ)
9月10日～10月2日	表現ワークショップ「ステージアーティスト講座」実践編/講師/出雲啓(舞と所作)、菊池准(演技)、佐藤正行(殺陣)、小池博史(身体表現)、楠原竜也(身体表現)	12月4日～7日	せんがわシアター12vol.4「紙屋悦子の青春」作/松田正隆、演出/越光照文
9月15日	SMC112 尺八で聴く日本の名曲と、和洋の共演 入江要介(尺八)	12月18日～22日	親と子のクリスマス・メルヘン「幸福な王子」原作/オスカー・ワイルド、構成・演出/佐川大輔
9月29日	SMC113 未来のホープ 福田悠一郎(ヴァイオリン)、大越崇史(ピアノ)	12月21日	SMC135 クラリネットアンサンブル 亀井良信(クラリネット)、クラリネットアンサンブル Cl☆Action(桐朋学園大学クラリネット専攻)
10月6日	SMC114 レクチャーコンサート～チャイコフスキー～ 西原稔(レクチャー)、中川朋子(ピアノ)、村井智(チェロ)、横島礼理(ヴァイオリン)		
10月12日～17日	運営ワークショップ「レセプション」講師/せんがわ劇場専門嘱託員		
10月18日～11月12日	せんがわシアター12vol.2「紙屋悦子の青春」作/松田正隆、演出/越光照文		
10月19日	ファミリー11 「育児はばあさまに贈る赤ちゃんと一緒にのコンサート」桐朋学園大学学生		
10月20日	SMCPlus+4 弦の巧 小森谷巧(ヴァイオリン)、横山美里(ピアノ)		
11月3日	SMC115 ピアノデュオコンサート 瀬尾久仁&加藤真一郎(ピアノデュオ)		
11月29日～12月8日	第1回新進芸術家育成公演「彼女の素肌」作/レベッカ・レンカヴィッツ、訳/常田景子、演出/西川信廣		
12月8日	SMC116 世界の楽器(アイリッシュ・ハープ) 寺本圭佑		
12月10日～12日	地域連携事業 幻燈絵本ライブ「ハバロワさん今晚は」 「よだかの星」、リーディング公演「恋のサプライズ2第1幕」主催/白百合女子大学		
12月21日～23日	親と子のクリスマス・メルヘン「青い鳥」原作/モリス・メーテルリンク、構成・共同演出/柏木俊彦、上演台本・共同演出/鈴木アツト		
12月22日	SMC117 クリスマス・コンサート ハンドベルアンサンブル・ミスティ(ハンドベル)		
平成26年			
1月5日	SMCPlus+5 ニューイヤーコンサート 奥村愛(ヴァイオリン)、丹千尋(ピアノ)	1月4日	SMC136 ニューイヤーコンサート 今藤政智(三味線)、今藤政子(唄)、藤倉清穂(囃子)ほか
1月18日	第2回せんがわピアノオーディション受賞コンサート 「金悠里ピアノリサイタル」「田中優子ピアノリサイタル」	1月12日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第1部>市民落語大会<第2部>大家族で楽しめるプロの寄席 出演/柳家小さん、柳家小せん、柳家三語楼 ほか
1月19日	SMC118 未来のホープ 猪狩雄斗(ピアノ)	1月18日	SMCPlus+8 ストラヴィンスキー「兵士の物語」高橋和久(朗読)、井上静香(ヴァイオリン)、高橋洋太(コントラバス)、大成雅志(クラリネット)ほか
1月19日	ファミリー12 「楽器体験ツアー&ミニコンサート」協力/桐朋学園大学(打楽器専攻)ほか	1月29日～2月1日	地域連携事業「天保十二年のシェイクスピア」主催/桐朋学園芸術短期大学
1月24日～26日	地域連携事業「真田風雲録」主催/桐朋学園芸術短期大学	2月8日	SMC137 世界の楽器(雅楽) 高桑賢治(箏)、越後真美(龍笛)、松井北斗(笙)
1月31日～3月1日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語入門」講師/調布晰の会、協力/鈴々舎風車 ほか	2月21日～28日	音楽劇「橋を渡る」原作/台本構成/七海風、演出/横山由和
2月2日	SMC119 世界の楽器(クロマティック・ハーモニカ) 山下伶(クロマティック・ハーモニカ)、島田賢(クラシック・ギター)	2月22日	SMC138 フルーツ&ハープ 渡部寿珠(フルート)、吉田瑛矩果(ハープ)
2月8日～11日	第3回市民参加演劇公演 歌舞史劇「わが町、せんがわ～おらほの時代～」作・演出/末永明彦	3月22日	SMCPlus+9 パリトン・コンサート 与那城敬(バリトン)、巨瀬勲起(ピアノ)
2月16日	SMC120 ヴァレンタイン・コンサート 井上静香(ヴァイオリン)、丹藤麻砂美(ソプラノ)、鷹羽弘晃(ピアノ)	3月1日	ご近所映画館in仙川「オペラの怪人」主催/調布市文化・コミュニティ振興財団
2月22日～23日	人形演劇公演 百鬼ゆめひな「猫姫くづつ舞/化身」	3月7日	第3回せんがわピアノオーディション受賞コンサート「中迫研ピアノリサイタル」「菊池広輔・奥谷翔・篠村友輝共演ジョイント・ピアノリサイタル」
3月1日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第一部>市民落語大会<第二部>大家族で楽しむプロの寄席出演/柳家小さん、柳家小せん、鈴々舎風車ほか	3月8日	SMC139 ～春に歌う日本の名曲～ 混声室内合唱団ハルモニア・アンサンブル
3月2日	SMC121 未来のホープ 永易理恵(ピアノ)	3月21日	ファミリー14「おやこ連弾」講師・演奏/荻野千里、荻野美晴
3月2日	SMCPlus+6 トリオの世界へようこそ 磯谷里子(ヴァイオリン)、長谷部一郎(チェロ)、高橋多佳子(ピアノ)	3月11日～15日	第5回演劇コンクールグランプリ受賞公演「悲しみ izumi」主催/劇団820製作所
3月3日～9日	第4回演劇コンクールグランプリ・オーディエンス受賞公演「終りよければすべてよし～ハッピーエンドの見つけ方～」主催/THEATRE MOMENTS	4月26日	SMC140 春のスタートコンサート 松本昌子(歌)、小久保まゆき(ピアノ)
3月16日	SMC122「歌の花束」東京室内歌劇場スペシャルウィークinせんがわ劇場 大貫裕子(ソプラノ)、北澤幸(メゾ・ソプラノ)、小林彰英(テノール)ほか	5月9日	ファミリー15「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、正富明日香(マリンバ、打楽器)、山中佑美(マリンバ、打楽器)
4月27日	SMC123春のスタートコンサート BRASS117(金管五重奏)	5月10日	SMC141 マリンバ・デュオコンサート 正富明日香、山中佑美
5月11日	SMC124世界の楽器(アルパ) 池山由香(アルパ&歌)	5月24日	SMC142 世界の楽器(インド音楽・シタール) 石濱匡雄(シタール)、指原一登(タブラ)
5月21日～7月2日	市民参加演劇ワークショップ(1)朗読「向田邦子 愛のカタチ」講師/末永明彦	6月12日～30日	せんがわシアター12vol.5「マイヨガの妖怪たち」作/堀江安夫、演出/河田園子
5月24日	ファミリー13 「子どものための演奏会入門 オペラ入門編」坂本明佳(ソプラノ)、宮澤那名子(ソプラノ)、櫻井日菜子(メゾ・ソプラノ)、大橋正明(テノール)ほか	6月14日	SMC143 ホルンコンサート 吉永雅人(ホルン)、片山朗らか子(ピアノ)
5月25日	SMC125 オーボエの世界 嶋崎耕三(オーボエ)、三輪郁(ピアノ)	6月28日	SMC144 世界の楽器(月琴～幻の明清楽) 森行敏、月光楽団(小谷竜一、小林賢直、中辻正、星野太一)
6月8日	SMC126 未来のホープ 渡邊茜(ギター)	7月11日～12日	第6回せんがわ劇場演劇コンクール
6月14日～7月1日	せんがわシアター12vol.3「庭にはニワトリ2羽にワニ」 「キニサクハナノナ」作/小川未玲、演出/志賀廣太郎	7月26日	SMC145 フルーツ・クワルテット 秋山純子、井馬佐紀子、柳原聡美、渡部寿珠
6月29日	SMC127 泉に、野原に、イタリア・17世紀初頭の音楽 井上由紀(ソプラノ)、古橋潤一(リコーダー)、能登伊津子(ルネサンスハープ・オルガン)ほか	7月27日～8月1日	夏休み子ども表現ワークショップ「何が出来る?ダンスおもちゃ箱」講師/佐川大輔
7月12日～13日	第5回せんがわ劇場演劇コンクール	8月1日～2日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつりinせんがわ劇場 主催/仙川商店街協同組合
7月16日～11月3日	市民参加演劇ワークショップ(2)演技「自画像」講師/末永明彦 ほか	8月27日	第4回せんがわピアノオーディション
7月27日	SMC128 世界の楽器(沖縄音楽・三線) 真田弥生(唄三線)、篠田正人(島太鼓)	8月30日	SMC146 ブラジル音楽「ショーロ」石河うらら(フルート)、斎藤彰子(クラリネット)、田崎陽子(カヴァキーニョ)、高田泰久(七弦ギター)、西村誠(シンディロ)
8月1日～3日	地域連携事業 おらほせんがわ夏まつりinせんがわ劇場「せんがわ劇場夏の文化祭!」主催/仙川商店街協同組合	9月19日～20日	JAZZART せんがわ2015(第8回)
8月4日～9日	夏休み子ども表現ワークショップ「シャル・ウィ・ダンス? シャレ・言う・ダンス!」講師/スズキ拓朗	9月20日	SMC147 in JAZZ ART せんがわ 佐藤彦彦(ジャズピアノ)
8月10日	SMC129 夏休み企画「竹の音楽を聴く 東京楽竹団(竹楽器)	9月27日	SMCPlus+10 三味線 本條秀慈郎(三味線)
8月24日	第3回せんがわピアノオーディション	10月11日	SMC148 ピアノトークコンサート 宮谷理香(ピアノ)
9月6日～7日	JAZZART せんがわ2014(第7回)	10月13日～11月16日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語会」講師/柳家三語楼、調布晰の会
		10月31日～11月3日	調布市制施行60周年記念事業 第4回市民参加演劇公演 音楽劇「わが町、ちようふ～こどもの王国～脚本/七海風、演出/末永明彦
		11月1日	SMC149 ギターデュオ×ヴァイオリン いちむじん(ギターデュオ)、水野紗希(ヴァイオリン)
		11月14日	ファミリー16 「はじめてのクラシックコンサート～名曲を聴こう～」桐朋学園大学学生、桐朋学園芸術短期大学学生
		11月15日	SMC150 未来のホープ 篠原悠那(ヴァイオリン)、河地恵理子(ピアノ)
		11月27日～30日	地域連携事業 ミュージカル「若草物語」主催/桐朋学園芸術短期大学
		12月3日～4日	地域連携事業 白百合おたのしみ劇場&リーディング公演「恋のサプライズ2」主催/白百合女子大学
		12月5日	第4回せんがわピアノオーディション受賞コンサート「早坂忠明ピアノリサイタル」 内村真凜×大井駿×木郎清華 ジョイントピアノリサイタル
		12月6日	SMC151 レクチャーコンサート(フォルテピアノ) 平井千絵
		12月18日～23日	せんがわシアター12vol.6 親と子のクリスマス・メルヘン「オズのまほうつかい」原作/フランク・ボーム、台本/角ひろみ、演出/柏木俊彦
		12月20日	SMC152 クリスマスコンサート(音楽劇) Crankybox(鈴木沙久良、

平成28年

1月9日	ご近所映画館in仙川「雄呂血」主催／調布市文化・コミュニティ振興財団
1月16日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第1部>市民落語大会<第2部>家族で楽しめるプロの寄席 出演／柳家小さん、柳家小せん、柳家三語楼ほか
1月17日	SMC153 新春芸術対談 梅津時比古(お話)、越光照文(お話)、五十嵐薫子(ピアノ)
1月28日～31日	地域連携事業「新・妖精たちの昔～焼跡のピーターパン～」主催／桐朋学園芸術短期大学
2月5日	ご近所映画館in仙川「浮草物語」主催／調布市文化・コミュニティ振興財団
2月7日	SMC154 アコーディオン&ピアノ 大田智美(アコーディオン)、長見摩耶(ピアノ)
2月7日	SMCPlus+11 亀井良信(クラリネット)、廣瀬かずみ(ピアノ)
2月17日～21日	せんがわシアター121vol.7「黄昏の光芒～ドン・キホーテへのオマージュ～」 台北／柴田千絵里、演出／菊地准
2月21日	SMC155 気軽に愉しむ、日本の琵琶 榎本百香(鶴田流琵琶)、川俣夜山(尺八)
3月6日	SMC156 東京室内歌劇場ベテラン歌手が送る「これぞ私の一曲!」太刀川悦代(ソプラノ)、石井真紀(メゾソプラノ)、田辺いつみ(メゾソプラノ)、杉野正隆(バリトン)ほか
3月10日～13日	第6回演劇コンクールグランプリ受賞公演「じゅんすいなカタチ」主催/ドキドキばーいず
3月24日～25日	第6回演劇コンクールオーディエンス受賞公演 野外パフォーマンクス 「翼をください、マジで」主催/劇団しようよ
3月27日	SMC157 ヴァイオリンコンサート 井上静香(ヴァイオリン)、曾我彩子(ピアノ)
4月24日	SMC158 未来のホープ 香月麗(チェロ)、諸田由里子(ピアノ)
5月9日	ファミリー17 「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、桐朋学園大学生(演奏)
5月15日	SMC159 サクソフォン四重奏団OXAS(オクスアス)(早瀬圭一、松澤佐希子、村田貴洋、由井平太)
5月29日	SMC160 世界の楽器(三味線～江戸の流行り唄) 柳家小春(三味線・唄)
6月2日～7月24日	市民舞台芸術学校演劇入門講座(前期) (1)朗読「語るカラダ見えるコトバ」動くココロ講師/永末明彦 (2)身体表現「はじめて☆ダンス!」講師/スズキ拓朗
6月8日～12日	せんがわシアター121vol.8～唄とピアノとお芝居と～庭にはニワトリ二羽にワニ「キニサクハナノナ」作/小川未玲、演出/志賀廣太郎
6月12日	SMC161 ソプラノ&バリトンデュエットざんまい! 末吉朋子(ソプラノ)、和田ひでき(バリトン)、久保見子(ピアノ)
6月26日	SMC162 未来のホープ 五十嵐薫子(ピアノ)
6月26日	SMCPlus+11 ピアノデュオコンサート DuoGrace高橋多佳子&宮谷理佳
7月9日～10日	第7回せんがわ劇場演劇コンクール
7月24日	SMC163 世界の楽器(アラヴ音楽～ウード) 常味裕司(ウード)
8月7日	SMC164 サマーコンサート(歌+ギター+キーナ) いちよ、きよ、やぎりんバンド♪
8月28日	第5回せんがわピアノオーディション
9月7日～10月29日	市民舞台芸術学校演劇入門講座(後期)「まるごと☆シェイクスピア!」(1)演技「はじめて☆シェイクスピア～シェイクスピアで遊ぶ～」講師/佐川大輔 (2)伝統芸能「狂言☆シェイクスピア」講師/善竹十郎 (3)企画運営・広報デザイン「はじめて☆事業企画」講師/間瀬勝一、原子尚之
9月16日～18日	JAZZ ARTせんがわ2016(第9回)
9月18日	SMC165 in JAZZ ART せんがわ 体験「微分音」のふしぎな世界 冷水ひとみ
9月25日	SMC166 モーツァルト・レクチャー 始まりと終わりのモーツァルト 安田和信(音楽学)、黒沼香恋(ピアノ)
10月4日～1月9日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語会」講師/柳家三語楼、調布囃の会
10月16日	SMC167 リコーダー四重奏 浅井愛、中津川茉莉、深井瑛理、宮里安矢
10月30日	SMC168 箏アンサンブル 花岡操聖、吉葉景子、金子展寛
11月24～25日	地域連携事業 白百合おたのしみ劇場&リーディング公演「コロニー」 主催/白百合女子大学
11月26日	ファミリー18 「親子で聴こう・歌おう日本のうた・童謡コンサート」松井康司(お話)、鈴木彩水(ソプラノ)、森川史(ソプラノ)、紀野洋孝(テノール)ほか
11月27日	SMC169 コントラバス・クインテットDBB(下川朗、瀬戸慎之介、森田麻友美、安田文、牛島みずき)
12月11日	SMC170 アルゼンチン・タンゴ 会田桃子(ヴァイオリン・作曲・歌)、鈴木崇朗(バンドネオン)、松永裕平(ピアノ)
12月20日～25日	せんがわシアター121vol.9 親子のクリスマス・メルヘン「くるみ割り人形」原作/E.T.A.ホフマン、台北/村田裕子、演出/越光照文
12月25日	SMC171 クリスマス・ゴスペル・コンサート Eyes(ゴスペル)、名手久詞(ピアノ)

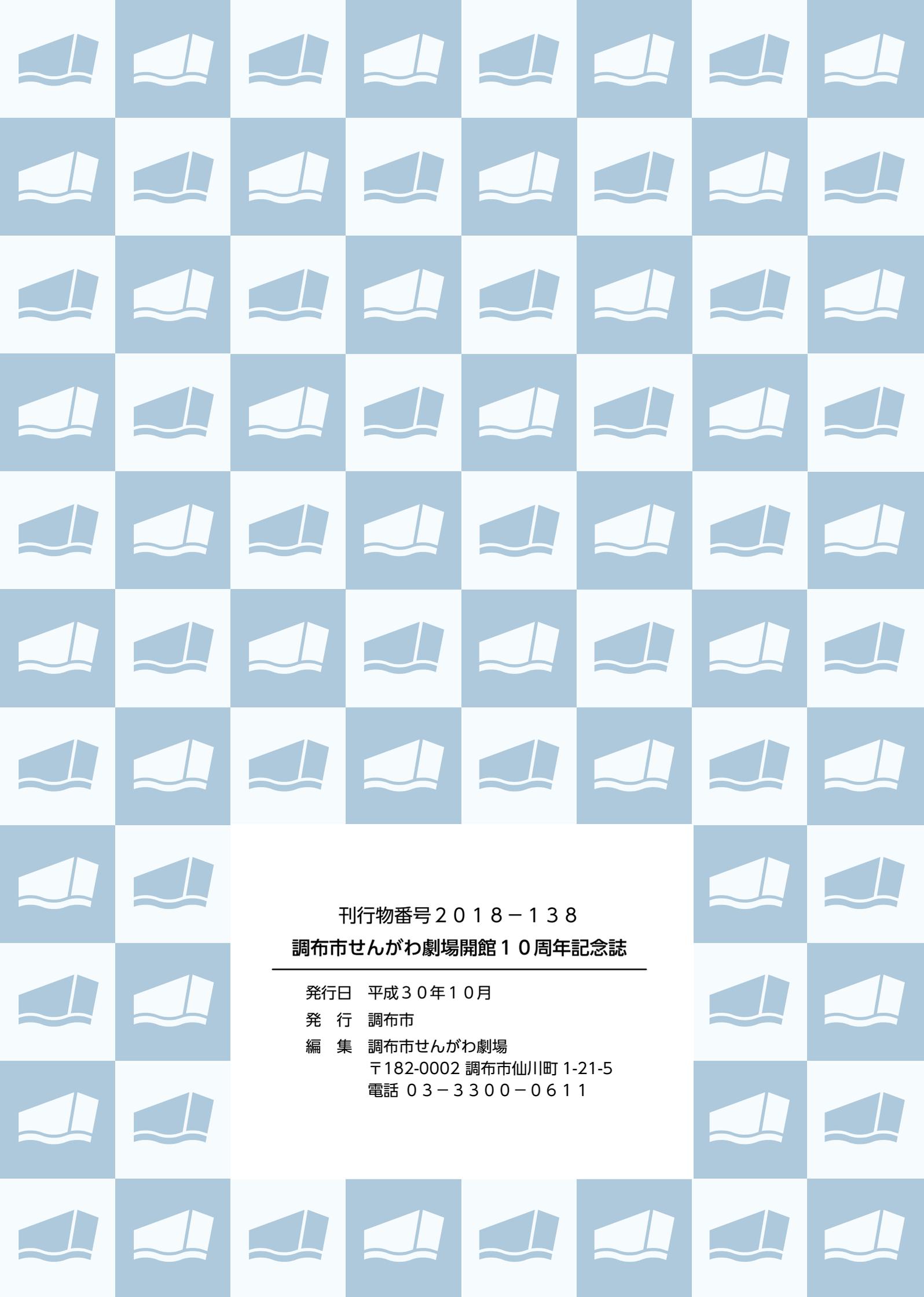
平成29年

1月8日	SMC172 大切な人に届けたい詩 森川史(ソプラノ)、菅原洋平(バリトン)、中國宏実(ピアノ)、伊藤栄乃(作曲)ほか
1月9日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第1部>市民落語大会<第2部>家族で楽しめるプロの寄席 出演／柳家小さん、柳家小せん、柳家三語楼ほか
1月22日	SMC173 東京室内歌劇場が贈るオペラの楽しみ 歌劇「魔笛」ファンタジーな世界 原千裕(ソプラノ)、末吉朋子(ソプラノ)、鈴木沙久良(ソプラノ)ほか
1月26日～29日	地域連携事業「風」と「虹」のクロニクル主催／桐朋学園芸術短期大学
2月4日	第5回せんがわピアノオーディション受賞コンサート「三重野奈緒ピアノリサイタル」白河俊平×竹澤勇人ジョイント・ピアノリサイタル
2月5日	第5回せんがわピアノオーディション受賞コンサート「神谷悠生ピアノリサイタル」
2月9日～19日	せんがわシアター121vol.10「海外戯曲リーディング」A「うちの子は」(フランス)作/ジョエル・ボムラ、訳/石井恵、演出/松本祐子 B「いつも同じ問題」(パレスチナ)作/イハブ・サハダ&イエスタター訳/加藤リツ子、演出/大原沙平 C「ノームとアーメッド」(オーストラリア)作/アレクサンダー・ブーゾ、訳/佐和田敬司演出/桑原秀一 D「アイランド」(カナダ)作/ニコラス・ビヨン、訳/吉原豊司、演出/菊地准 E「悲しい心はどこへ行く」(アルゼンチン)作/シンシア・エドゥアル、英訳/カミラ・ファルコ、訳/常田景子、演出/加納幸和 F「神の絶望」(タイ)作/ニコン・セタン、訳/千徳美穂、演出/鈴木アツト G「セブン・

2月12日	メニュー」(アメリカ)作/デヴィッド・アイヴズ、訳/常田景子、演出/宮崎真子 SMC174 アメリカ音楽と日本の出会いー作曲家・フォスターの歌を通してー原さとし(歌・パンジョー)
2月21日	出張ステージ狂言を楽しむin仙川「狂言レクチャー」主催/調布市文化コミュニティ振興財団
2月23日	調布映画館2017ご近所映画館in仙川「章駄天狐石衛門」血煙高田の馬場「ロイドの巨人 征服」ジャックと豆の木主催/調布市文化コミュニティ振興財団
3月5日	SMC175 つぶてソングを歌おう 新実徳英(作曲家)、松井康司(バリトン)、井上由紀(ソプラノ)、菊池かなえ(フルート)ほか
3月5日	SMCPlus+12 サッチャン、犬のおまわりさんの作曲家 大中恩の世界～美しい日本の歌、楽しいこどもの歌～佐々木美歌(ソプラノ)、紀野洋孝(テノール)、松井康司(バリトン)、東井美佳(ピアノ)、大中恩&松井康司(お話)
3月23日～27日	地域連携事業 ミュージカル「Entertainment Show Song&Dance」 主催/桐朋学園芸術短期大学
4月15日	SMC176 春のスタートコンサート 桐朋学園大学打楽器科学生(蘆澤奈津、千葉彩加、伊藤綾香、中野花、西尾香音)
4月20日～23日	第7回演劇コンクールオーディエンス受賞公演「ナイスコンプレックス」 主催/ナイスコンプレックス
5月7日	SMC177 ミュージカル・デュエットコンサート 中井智彦(歌)、松本昌子(歌)、大出満美(ピアノ)、テオクソン(ドラム&パーカッション)
5月10日～14日	第7回演劇コンクールグランプリ受賞公演「ハリ☆ポッターと曖昧なアーチの向こう」主催/情熱のフラミンゴ
5月21日	SMC178 ちょっとそこま音楽世界旅行(ドイツ編)「音楽家クララ・シューマン」 玉川裕子(お話)、松井康司(お話)、松島理紗(ソプラノ)、西原瑞一(ピアノ)ほか
6月10日	ファミリー19「子どものための演奏会入門」合田香(お話)、桐朋学園大学生(演奏)
6月11日	SMC179 日本音楽に触れる-尺八・三味線- 坂田山(尺八)、今藤政智(三味線)
7月2日	SMC180 世界の楽器(韓国伝統音楽 伽耶琴(カヤグム))金オル(ピアノ)、李在洙(伴奏チャンゴ、テグム)
7月15～16日	第8回せんがわ劇場演劇コンクール
7月24日～8月5日	「パフォーマンスキッズ・トーキョー」演劇ワークショップ&公演「つくて、演じて、動いて、歌って。」主催/アーツカウンシル東京ほか、講師/前嶋のの
7月28日～30日	地域連携事業 おらほ亭せんがわ夏まつりinせんがわ劇場 主催/仙川商店街協同組合
7月30日	SMC181 親子で楽しもう! スティールパン・コンサート 宮本まいこ(スティールパン)、小針彩葉(スティールパン)、中丸達也(パーカッション)
8月6日	SMC182 真夏のフルートコンサート 永井由比(フルート)、村田厚生(トロンボーン)、小久保まゆき(ピアノ)
8月27日	第6回せんがわピアノオーディション
9月13日～17日	JAZZ ARTせんがわ 2017(第10回)
9月17日	SMC183 in JAZZ ART せんがわ トランペットの不思議 沖至(トランペット・お話)
9月24日	SMC184 ピアノデュオ 瀬尾久仁&加藤真一郎ピアノデュオ
10月3日～1月6日	伝統芸能ワークショップ「おらほ亭せんがわ落語会」講師/柳家三語楼、調布囃の会
10月15日	SMC185 未来のホープ 吉江美桜(ヴァイオリン)
11月2日～5日	第5回市民参加演劇公演 音楽劇「わが町、ちょうふ～ものけ、の、け～」 作/七海風、構成・演出/永末明彦
11月5日	SMC186 バンドネオン・コンサート 仁詩(バンドネオン)
11月19日	SMCPlus+13 黄金の秋～ヴァイオリンとピアノで誘うヨーロッパの世界～ 野口千代光(ヴァイオリン)、高橋多佳子(ピアノ)
11月30日～12月1日	地域連携事業 白百合おたのしみ劇場&能楽研究会発表会公演 主催/白百合女子大学
12月2日	ファミリー20「おやこ連弾」発表会&ミニコンサート 瀬尾久仁(ピアノ)、加藤真一郎(ピアノ)、親子連弾参加者14組(28人)
12月3日	SMC187 木管五重奏コンサート 安藤与夢(フルート)、宮尾安紀子(オーボエ)、山内利紗(クラリネット)、佐藤千明(ホルン)、守屋有紀(ファゴット)
12月19日～25日	親子のクリスマス・メルヘン「シンデレラ～おどる童話～」振付・構成・演出/スズキ拓朗
12月24日	SMC188 クリスマス・コンサート～アイリッシュ・ハーブにのせて～ 寺本圭佑(アイリッシュ・ハーブ)

平成30年

1月6日	「おらほ亭せんがわ落語会」<第1部>市民落語大会<第2部>家族で楽しめるプロの寄席 出演／柳家小さん、柳家小せん、柳家三語楼ほか
1月7日	SMC189 新春・オルガンコンサート 大木麻理(ポジティブ・オルガン)
1月21日	SMC190 童謡・唱歌 その謎にせまる! 松井康司(指揮とお話)、桐朋学園芸術短期大学女声アンサンブル(女声合唱)、山崎明子(ピアノ)
1月26日～28日	地域連携事業「港町ちぎれ雲」主催/桐朋学園芸術短期大学
2月9日～13日	せんがわシアター121vol.11 海外戯曲演劇公演「うちの子は」 作/ジョエル・ボムラ、訳/石井恵、演出/松本祐子
2月11日	SMC191 ホルンカルテット 遠藤美和、加藤夕莉、渡部大貴、藤野千鶴
2月15日	出張ステージ ご近所映画館in仙川「大人の見る繪本 生れてはみたけれど」 主催/調布市文化・コミュニティ振興財団
2月25日	SMC192 東京室内歌劇場「天国と地獄」ってなあに?～ゲルックからオッフェンバックまで～ 三村卓也(テノール)、大津佐知子(ソプラノ)、小林大祐(バリトン)ほか
2月25日	SMCPlus+14 菊地知也(チェロ)、今井彩子(ピアノ)
3月3日	第6回せんがわピアノオーディション受賞者コンサート「田母神夕南×秋山紗穂ジョイントピアノリサイタル」
3月4日	第6回せんがわピアノオーディション受賞者コンサート「阪本リサピアノリサイタル」
3月25日	SMC193 ファゴットと弦楽器のアンサンブルコンサート 高橋あけみ(ファゴット)、伏伏亜里(ヴァイオリン)、成田寛(ヴィオラ)、久良木夏海(チェロ)



刊行物番号 2018-138

調布市せんがわ劇場開館10周年記念誌

発行日 平成30年10月

発行 調布市

編集 調布市せんがわ劇場

〒182-0002 調布市仙川町 1-21-5

電話 03-3300-0611